

第 41 回市政アンケート調査結果報告書

< 概要版 >

平成 26 年 1 月

四 日 市 市

目 次

【 調査の概要 】	
・ 市政全般の満足度、期待について	1
1 . 施策・事業項目(40 項目)の満足度、期待	1
2 . 満足度、期待評価指標	5
3 . 施策・事業項目別満足度と期待の経年変化	1 1
4 . 市民から特に求められている施策	1 6
5 . 市民の声(自由意見)	2 1
・ 市の広報活動などについて	2 2
1 . 日頃の生活と市政について	2 2
(1) 市民の意見反映について	2 2
(2) 市の住みやすさについて	2 2
(3) 市職員に対する信頼度について	2 3
2 . 市の広報活動について	2 3
3 . 市議会について	2 4
資料	
・ 満足度・期待一覧表	2 5
・ 調査票	2 9

【 調査の概要 】

調査対象 : 四日市市内に居住する 20 歳以上の市民 5,000 人 (無作為抽出)
 調査方法 : 郵送配布・回収
 調査期間 : 平成 25 年 8 月 5 日 ~ 30 日
 有効回収数 : 1,799 票 (36.0%)

・ 市政全般の満足度、期待について

【本年度調査のポイント】

今回の調査では、前回調査 (50 項目) から 40 項目に施策・事業項目を絞りこみました。
 結果的に、最も多かった前々回調査 (64 項目) から大幅に絞りこみ、回答者の負担軽減を考慮しました。
 施策・事業項目内容については、前回調査では具体的な取り組み内容を記載しましたが、かえって中途半端で内容がわかりづらいという意見などが見られたため、調査票の説明内容文も出来る限り簡素化しました。
 なお、これまでの調査で満足度が高い施策・事業項目 (「安全な水道水の安定供給」 「各種検診の充実」 「消防救急体制の充実」 「市立四日市病院の充実」 「生活排水・汚水処理対策の推進」) については、前回の調査から評価対象としては除外しましたが、前々回調査同様に、これらの施策・事業項目は市民の方が期待する期待度が高い施策・事業でもあることから、今後もそのような位置づけで取り組んでいくことには変わりありません。

1 . 施策・事業項目 (40 項目) の満足度、期待

今回の調査では、四日市市が行っている施策や事業の 40 項目について、それぞれの満足度と今後、特に期待する取り組みについて回答をいただきました。

施策・事業項目 (40 項目)

施策・事業項目	施策・事業項目
都市と環境が調和するまち	市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち
1 市街地の土地の有効活用	20 保育サービスや子育て支援の充実
2 住宅施策の充実	21 介護保険施設サービスや在宅サービスの充実
3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	22 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進
4 農地の有効活用	23 障害者福祉サービスの推進
5 ごみ減量・まちの美化推進	24 検診・健康情報の発信
6 環境教育や地球温暖化対策の充実	25 こころの健康づくり支援事業の充実
7 大気や水質などの環境監視	26 公共施設や道路のバリアフリー化の推進
いきいきと働ける業いと交流のあるまち	27 長寿命化に向けた公園整備や維持管理
8 企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	28 人権を尊重するまちづくり
9 中心商店街の活性化	29 男女共同参画の推進
10 物産やイベントによる四日市の魅力発信	心豊かな“よっかいち人”を育むまち
11 地産地消の推進	30 確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり
誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち	31 家庭や地域と連携した学校づくり
12 公共交通機関の便利さ	32 青少年健全育成の推進
13 移動しやすい道路の整備	33 特別支援教育の充実 (途切れのない支援)
14 道路の維持管理と長寿命化の推進	34 学校施設の整備
15 交通安全教育の充実	35 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供
16 親まれる港づくり	36 スポーツに親しむ場と機会の提供
17 災害に強いまちづくり	37 多様な生涯学習の機会の提供
18 安全・安心なまちづくりの推進	38 市民主体のまちづくり推進
19 河川の整備	39 多文化共生社会の推進
	その他
	40 各種相談窓口の充実

～ 前回調査（第40回）より変更されたポイントの整理 ～

「施策・事業項目（50項目）」、「施策・事業項目（40項目）」に変更しました。
 施策・事業項目について一部統合または調査対象から除きました。
 施策・事業項目および事業内容（「平成24年度の主な取り組み」「取り組み内容」）を
 変更しました。（「取り組み内容」と調査項目を統一）

【 設問（調査票）における取り組み内容と施策・事業項目および第40回との対応 】
 （40項目）

（第41回）

（第40回）

施策・事業項目	取り組み内容(調査票)	第40回(施策・事業項目)
1 (1)市街地の土地の有効活用	(1)市街地の土地の有効活用	(1)市街地の土地の有効活用
2 (2)住宅施策の充実	(2)市営住宅の改修、リフォーム補助など住宅施策の充実	(2)住宅施策の充実
3 (3)市内の緑を守り育てるための制度の充実	(3)市民や事業者などによる緑を守り育てるための制度の充実	(3)市内の緑を守り育てるための制度の充実
4 (4)農地の有効活用	(4)荒廃した農地の復元や担い手農家への集積、市民菜園等の活用	(4)農地の有効活用の推進
5 (5)ごみ減量・まちの美化推進	(5)ごみガイドブックや説明会開催によるごみの減量・まちの美化推進	(5)ごみ減量・リサイクルの推進
6 (6)環境教育や地球温暖化対策の充実	(6)幅広い世代への環境教育や地球温暖化対策の実施	(7)環境教育や地球温暖化対策の充実
7 (7)大気や水質などの環境監視	(7)PM2.5をはじめとする大気や水質などの環境監視	(8)大気や水質などの環境監視
8 (8)企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	(8)企業の誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	(9)企業誘致・競争力強化や雇用機会創出への取り組み
9 (9)中心商店街の活性化	(9)中心商店街の活性化	(10)中心商店街の活性化
10 (10)物産やイベントによる四日市の魅力発信	(10)物産やイベントによる四日市の魅力発信	(11)物産やイベントによる四日市の魅力発信
11 (11)地産地消の推進	(11)農業体験など生産者との交流、学校給食での地元農産物の利用拡大	(13)地産地消の推進
12 (12)公共交通機関の便利さ	(12)公共交通機関の便利さ	(14)公共交通機関の便利さ
13 (13)移動しやすい道路の整備	(13)移動しやすい道路の整備	(15)移動しやすい道路網の整備
14 (14)道路の維持管理と長寿命化の推進	(14)道路の維持管理と長寿命化の推進	
15 (15)交通安全教育の充実	(15)交通安全教育の充実	(19)交通安全教育の充実
16 (16)親しまれる港づくり	(16)四日市港でのイベント開催や港の魅力に関する情報発信の強化	(20)親しまれる港づくり
17 (17)災害に強いまちづくり	(17)災害に強いまちづくり	(21)災害に強いまちづくり
18 (18)安全・安心なまちづくりの推進	(18)地域防犯活動への支援など安全・安心なまちづくりの推進	(22)安全・安心なまちづくりの推進
19 (19)河川の整備	(19)米洗川、朝明新川、平津川、三鈴川の河川改良工事	(23)河川の整備
20 (20)保育サービスや子育て支援の充実	(20)多様化する利用者ニーズに応じた保育サービスや子育て支援の充実	(24)保育サービスの充実
21 (21)介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	(21)介護保険制度における施設サービスや在宅サービスの充実	(26)介護保険施設サービスの充実
22 (22)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	(22)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	(28)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進
23 (23)障害者福祉サービスの推進	(23)障害者福祉サービスの推進	(29)障害者福祉サービスの推進
24 (24)検診・健康情報の発信	(24)検診・健康情報の発信	(30)検診・健康情報の発信
25 (25)こころの健康づくり支援事業の充実	(25)こころの相談、こころの健康に関する啓発などの推進	(31)こころの健康づくり支援事業の充実
26 (26)公共施設や道路のバリアフリー化の推進	(26)公共施設や道路のバリアフリー化の推進	(34)道路のバリアフリー化推進
27 (27)長寿命化に向けた公園整備や維持管理	(27)公園の利用促進と施設の長寿命化に向けた整備や維持管理	
28 (28)人権を尊重するまちづくり	(28)人権を尊重していることが感じられるまちづくり	(35)人権を尊重するまちづくり
29 (29)男女共同参画の推進	(29)男女共同参画の推進	(36)男女共同参画の推進
30 (30)確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり	(30)確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり	(37)基礎学力の定着と問題解決する力の育成
31 (31)家庭や地域と連携した学校づくり	(31)家庭や地域と連携した学校づくり	(39)家庭・地域と連携した学校づくり
32 (32)青少年健全育成の推進	(32)子どもの生活習慣改善や街頭補導活動による青少年健全育成の推進	(40)青少年健全育成の推進
33 (33)特別支援教育の充実(途切れない支援)	(33)特別支援教育の充実(途切れない支援)	(41)特別支援教育(途切れない支援)の充実
34 (34)学校施設の整備	(34)学校施設の整備	(42)学校施設の整備
35 (35)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	(35)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	(43)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供
36 (36)スポーツに親しむ場と機会の提供	(36)スポーツに親しむ場と機会の提供	(44)スポーツに親しむ場と機会の提供
37 (37)多様な生涯学習の機会の提供	(37)多様な生涯学習の機会の提供	(45)多様な学習機会の提供
38 (38)市民主体のまちづくり推進	(38)地域や市民活動団体の事業への支援など市民主体のまちづくり推進	(46)市民主体のまちづくり
39 (39)多文化共生社会の推進	(39)日本語や日本の生活文化習得の支援など多文化共生社会の推進	(47)多文化共生社会の推進
40 (40)各種相談窓口の充実	(40)市民相談、消費生活相談、弁護士による相談など各種相談の実施	(48)各種相談窓口の充実

() 本調査（第41回）と前回調査（第40回：右側）との対応を示しています。

() 内の数値は設問番号を示しています。

なお、今回の調査では、道路および公園の長寿命化に向けた施策・事業項目は新規項目となっています。

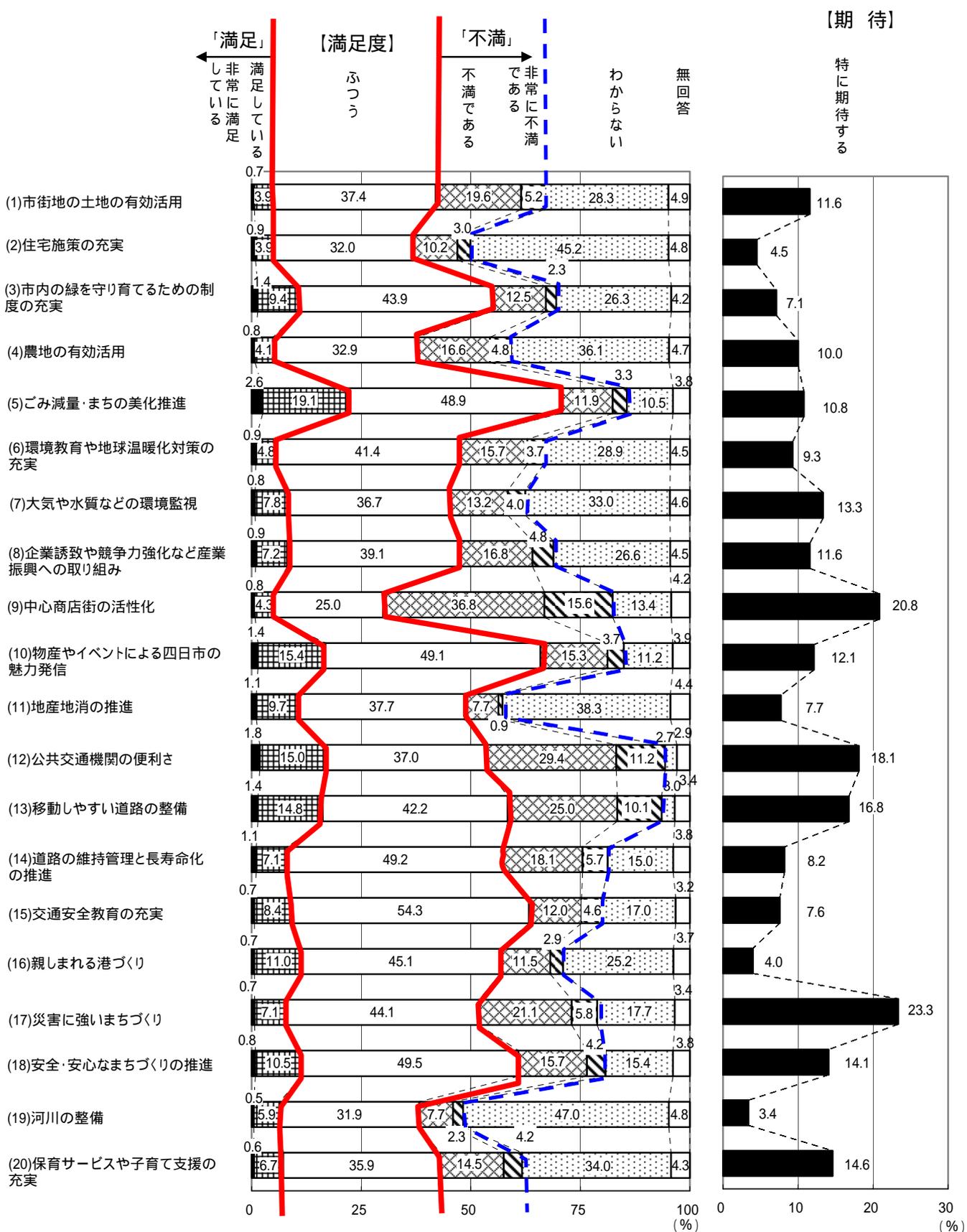
- 満足度 と 期待 (40 項目) -

基本
目標

1
都市と環境が調和するまち

2
いきいきと働ける集い
と交流のあるまち

3
誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち



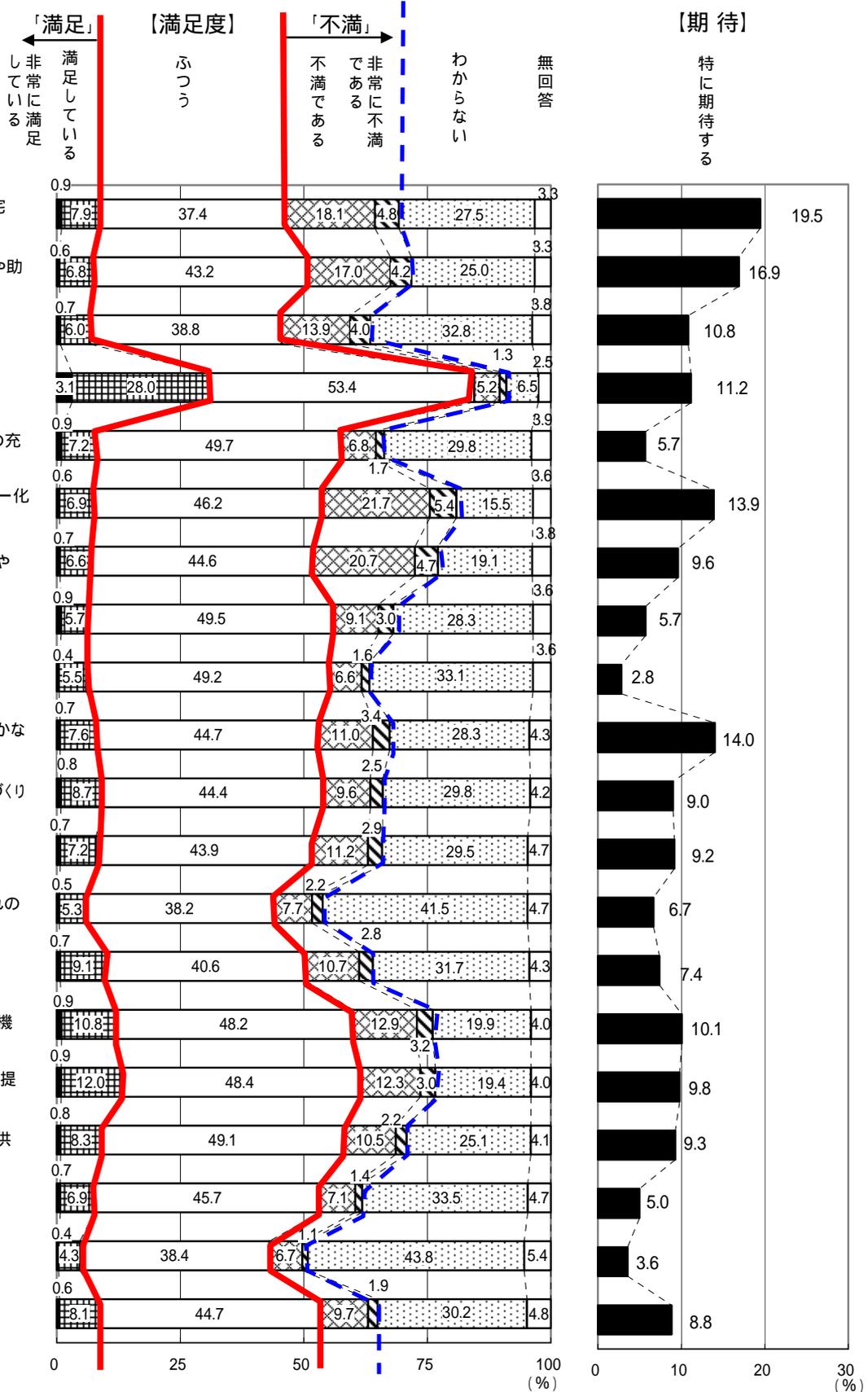
- 満足度 と 期待 (40 項目)

基本
目標

4 市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち

5 心豊かな「よっかいち」人を育むまち

6 その他



2. 満足度、期待評価指標

各項目ごとの満足度については、評価得点をもとに評価します。

評価得点は、満足度のそれぞれの選択肢に、下記に示すような点数をつけ得点合計を回答数で割って、平均点（評価得点）を算出しました。なお、回答数は各項目の全回答数より無回答数、「わからない」と回答された数を差し引いた値です。

【満足度の各選択肢に対するウエイト点数】

選択肢番号	満足度	点数
5	非常に満足している	2
4	満足している	1
3	ふつう	0
2	不満である	-1
1	非常に不満である	-2

【評価得点】

$$\text{満足度} = \frac{\text{「非常に満足」} \times (2) + \text{「満足」} \times (1) + \text{「不満」} \times (-1) + \text{「非常に不満」} \times (-2)}{\text{全回答数}(n) - \text{無回答数「わからない」}}$$

以上により、満足度の評価得点の高い（または低い）上位 5 項目は、次のとおりです。
（平均評価得点：-0.16）

【満足度の評価得点が高い上位 5 項目】

1 位	検診・健康情報の発信	0.29
	(前回 2 位)	
2 位	ごみ減量・まちの美化推進	0.07
	(前回 1 位)	
3 位	地産地消の推進	0.04
	(前回 6 位)	
4 位	こころの健康づくり支援事業の充実	-0.02
	(前回 24 位)	
4 位	市民主体のまちづくり推進	-0.02
	(前回 16 位)	

【満足度の評価得点が低い上位 5 項目】

1 位	中心商店街の活性化	-0.75
	(前回 4 位)	
2 位	市街地の土地の有効活用	-0.37
	(前回 41 位)	
3 位	農地の有効活用	-0.35
	(前回 16 位)	
3 位	公共交通機関の便利さ	-0.35
	(前回 9 位)	
5 位	災害に強いまちづくり	-0.31
	(前回 9 位)	

また、特に期待する取り組みの上位 5 項目は、次のとおりです。
（平均値：10.4%）

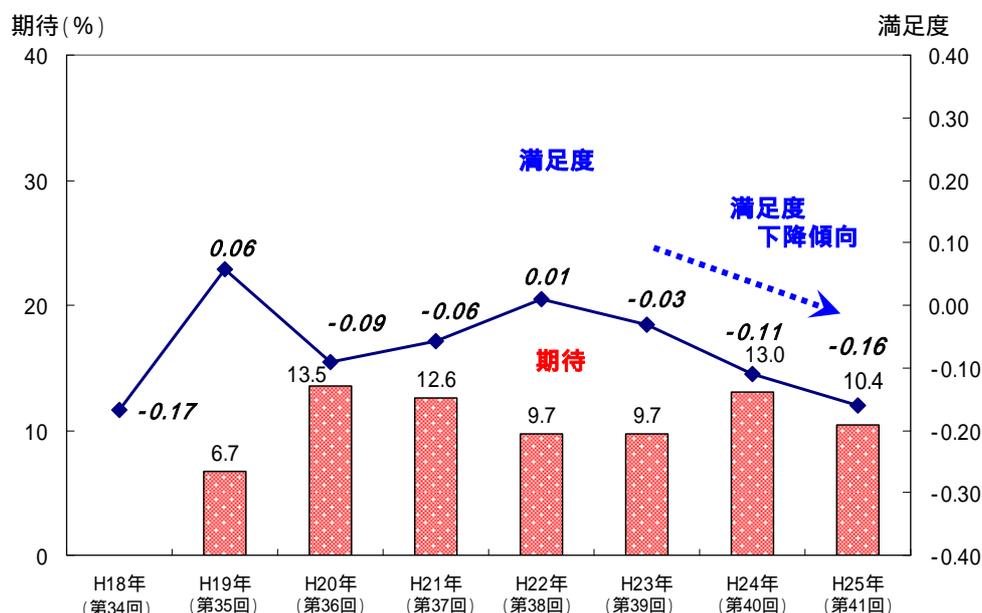
【今後、特に期待する取り組み（%）上位 5 項目】

1 位	災害に強いまちづくり	23.3(前回 1 位)
2 位	中心商店街の活性化	20.8(前回 7 位)
3 位	介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	19.5(前回 3 位)
4 位	公共交通機関の便利さ	18.1(前回 8 位)
5 位	高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	16.9(前回 13 位)

防災・まちづくり・交通関連施策をはじめ、介護、高齢者対策に期待が大きい

【近年の満足度、期待の推移（平均値の推移）】

市政全般では、満足度はやや下降
期待もやや下降きみ



本調査では、満足度は第 38 回（平成 22 年度）を境に減少傾向となっており、マイナス評価が大きくなっています。一方、期待する声（特に期待する取り組みに対する回答）は前回調査と比較すると低くなっており、満足度および期待ともに減少する結果となっています。

【経年変化を比較するにあたっての留意点】

本調査結果と過年度調査結果（第 34 回～第 40 回）を比較する場合、設問の仕方ならびに設問項目数などが異なっており、留意する必要があります。

設問の仕方の違い

第 35 回～第 41 回：満足度と今後、特に期待する取り組み

第 34 回：満足度と今後の施策、事業に向けて重要だと考えての期待

設問数の違い

第 41 回（40）、第 40 回（50）、第 39 回（64）、第 38 回（52）、第 37 回（49）、第 36 回（48）、第 35 回（45）、第 34 回（44）

（ ）内の数値は項目数（設問数）を示す。

（注）設問の内容も異なっている場合があります。特に、第 38 回から第 41 回にかけて詳細項目の検討、施策の焦点化などにより設問数が大幅に増減しています。

項目のとりまとめ方の違い

第 39 回～第 41 回：5 つの実現に向けての基本目標（総合計画）

第 34 回～第 38 回：9 つの基本目的（行政経営プラン）

次いで、40 施策・事業項目別に満足度と期待を整理します。

男女間、世代間で評価が分かれます。

男性の方が不満が大きい項目です。

性別、年齢、家族構成別『満足度(40項目)』

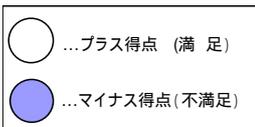
最も不満が大きい項目です。

男女間、世代間で評価が分かれます。

(単位: ×0.01ポイント)

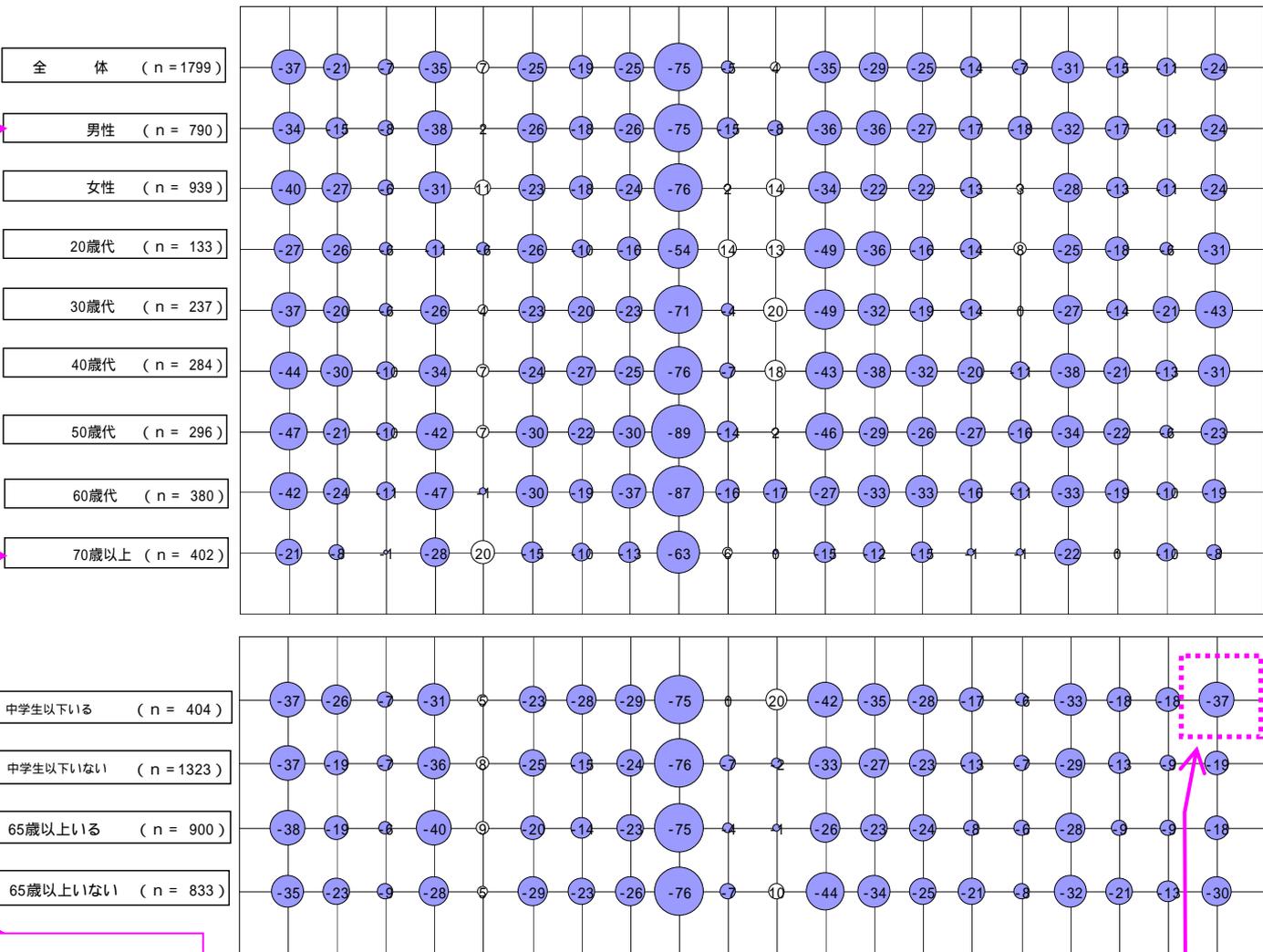
全般的に、男性の満足度が低くなっています。

凡例



() の大きさが満足度の大きさを表わしています。

1 市街地の土地の有効活用	2 住宅施策の充実	3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	4 農地の有効活用	5 ごみ減量・まちの美化推進	6 環境教育や地球温暖化対策の充実	7 大気や水質などの環境監視	8 企業誘致など産業振興への取り組み	9 中心商店街の活性化	1 0 物産やイベントによる四日市の魅力発信	1 1 地産地消の推進	1 2 公共交通機関の利便さ	1 3 移動しやすい道路の整備	1 4 道路の維持管理と長寿命化の推進	1 5 交通安全教育の充実	1 6 親しまれる港づくり	1 7 災害に強いまちづくり	1 8 安全・安心なまちづくりの推進	1 9 河川の整備	2 0 保育サービスや子育て支援の充実
---------------	-----------	----------------------	-----------	----------------	-------------------	----------------	--------------------	-------------	------------------------	-------------	----------------	-----------------	---------------------	---------------	---------------	----------------	--------------------	-----------	---------------------



(注)平均評価得点: 16 (単位: ×0.01ポイント)

若干、高齢者の満足度が高くなっています。(他の年代との格差は小さいです。)

全般的に、中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して満足度は低くなっています。

- 性別、年齢、家族構成別 『満足度 (40項目)』 -

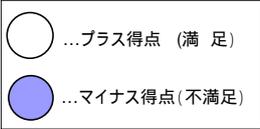
最も満足度が高い項目です。

20歳代でプラス評価。

(単位: ×0.01ポイント)

全般的に、男性の満足度が低くなっています。

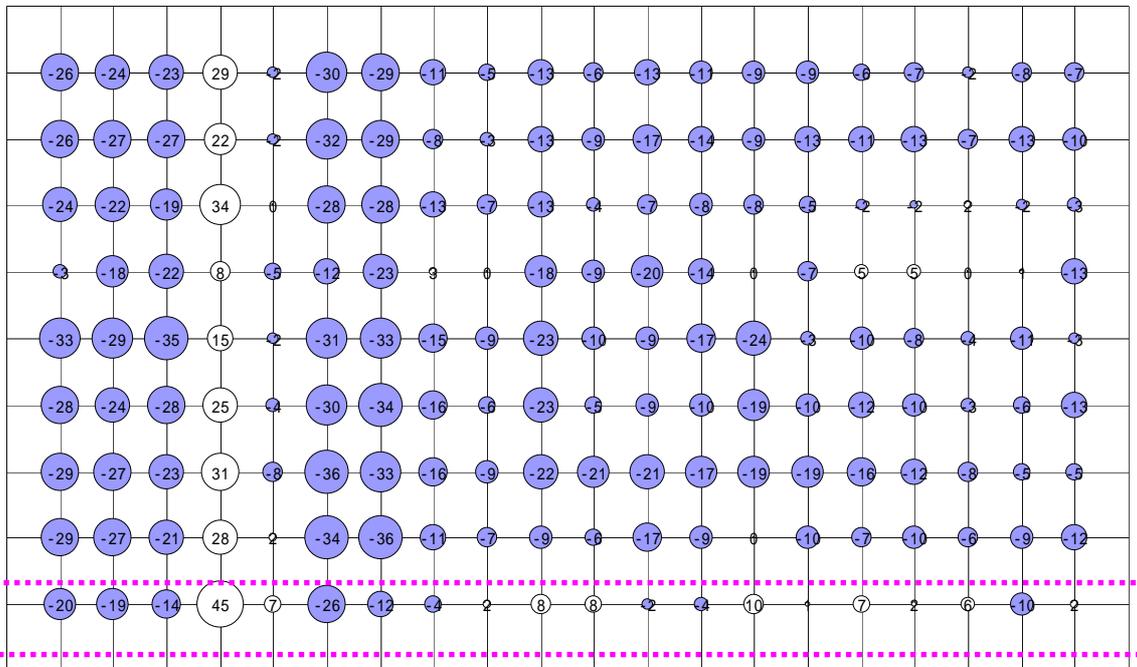
凡例



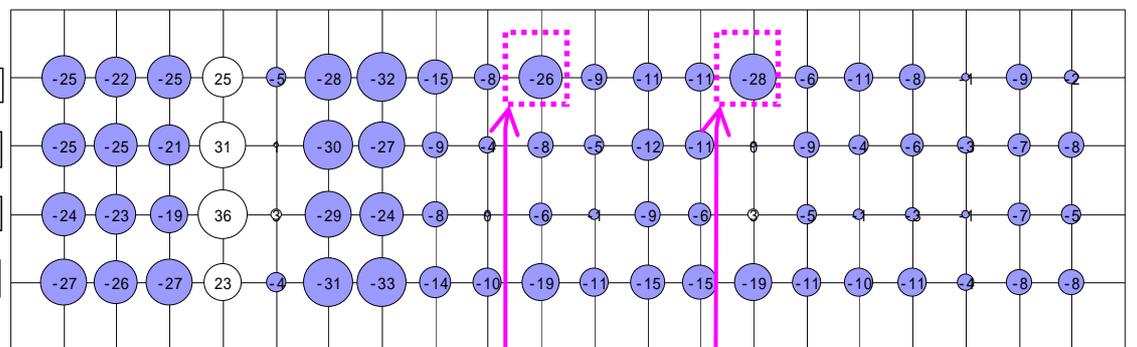
() の大きさが満足度の大きさを表わしています。

2 1 介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	2 2 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	2 3 障害者福祉サービスの推進	2 4 検診・健康情報の発信	2 5 こころの健康づくり支援事業の充実	2 6 公共施設や道路のバリアフリー化の推進	2 7 長寿命化に向けた公園整備や維持管理	2 8 人権を尊重するまちづくり	2 9 男女共同参画の推進	3 0 確かな学力・豊かな心などを育む学校づくり	3 1 家庭や地域と連携した学校づくり	3 2 青少年健全育成の推進	3 3 特別支援教育の充実(途切れのない支援)	3 4 学校施設の整備	3 5 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	3 6 スポーツに親しむ場と機会の提供	3 7 多様な生涯学習の機会の提供	3 8 市民主体のまちづくり推進	3 9 多文化共生社会の推進	4 0 各種相談窓口の充実
--------------------------	--------------------------	------------------	----------------	----------------------	------------------------	-----------------------	------------------	---------------	--------------------------	---------------------	----------------	-------------------------	-------------	------------------------	---------------------	-------------------	------------------	----------------	---------------

全 体 (n = 1799)	-26	-24	-23	29	2	-30	-29	-11	-5	-13	-6	-13	-1	-9	-9	-6	-7	-2	-8	-7
男性 (n = 790)	-26	-27	-27	22	2	-32	-29	-8	-3	-13	-9	-17	-14	-9	-15	-11	-13	-7	-13	-11
女性 (n = 939)	-24	-22	-19	34	0	-28	-28	-13	-7	-13	-4	-7	-6	-6	-6	-2	-2	-2	-3	-3
20歳代 (n = 133)	3	-18	-22	8	5	-12	-23	9	0	-18	-9	-20	-14	0	-7	5	5	0	1	-13
30歳代 (n = 237)	-33	-29	-35	15	2	-31	-33	-15	-9	-23	-10	-9	-17	-24	-3	-10	-8	-4	-11	-2
40歳代 (n = 284)	-28	-24	-28	25	4	-30	-34	-16	-6	-23	-5	-9	-10	-19	-10	-12	-10	-3	-6	-13
50歳代 (n = 296)	-29	-27	-23	31	8	-36	-33	-16	-9	-22	-21	-21	-17	-19	-19	-16	-12	-8	-5	-5
60歳代 (n = 380)	-29	-27	-21	28	2	-34	-36	-11	-7	-9	-6	-17	-9	0	-11	-7	-11	-6	-9	-12
70歳以上 (n = 402)	-20	-19	-14	45	7	-26	-12	-4	2	8	8	-2	4	10	1	7	2	6	-11	2



中学生以下いる (n = 404)	-25	-22	-25	25	-5	-28	-32	-15	-8	-26	-9	-11	-11	-28	-6	-11	-8	-1	-9	-2
中学生以下いない (n = 1323)	-25	-25	-21	31	1	-30	-27	-9	-4	-8	-5	-12	-11	0	-9	-4	-6	-3	-7	-8
65歳以上いる (n = 900)	-24	-23	-19	36	0	-29	-24	-8	0	-6	-3	-9	-6	0	-5	-1	-3	-1	-7	-5
65歳以上いない (n = 833)	-27	-26	-27	23	-4	-31	-33	-14	-10	-19	-11	-15	-15	-19	-11	-10	-11	-4	-8	-8



若干、高齢者の満足度が高くなっています。(プラス評価が多い。)

全般的に、中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して満足度は低くなっています。(特に、学校、教育関連など)

男性の期待が大きい項目です。

最も期待が大きい項目です。

女性の期待が大きい項目です。

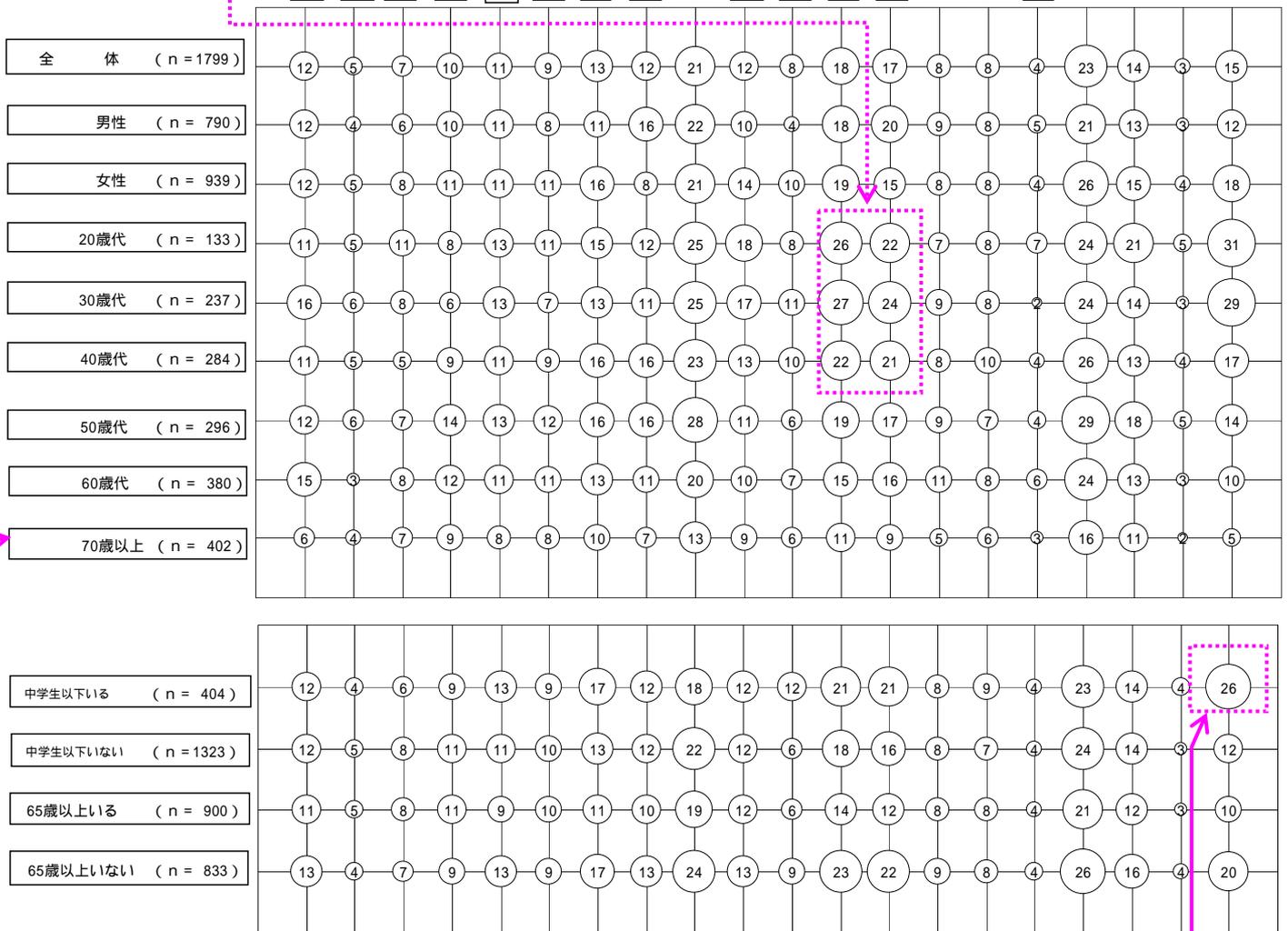
- 性別、年齢、家族構成別 『期待 (40項目)』

(単位: %)

1 市街地の土地の有効活用	2 住宅施策の充実	3 市内の緑を守り育てるための制度の充実	4 農地の有効活用	5 ごみ減量・まちの美化推進	6 環境教育や地球温暖化対策の充実	7 大気や水質などの環境監視	8 企業誘致など産業振興への取り組み	9 中心商店街の活性化	10 物産やイベントによる四日市の魅力発信	11 地産地消の推進	12 公共交通機関の利便性	13 移動しやすい道路の整備	14 道路の維持管理と長寿命化の推進	15 交通安全教育の充実	16 親しまれる港づくり	17 災害に強いまちづくり	18 安全・安心なまちづくりの推進	19 河川の整備	20 保育サービスや子育て支援の充実
---------------	-----------	----------------------	-----------	----------------	-------------------	----------------	--------------------	-------------	-----------------------	------------	---------------	----------------	--------------------	--------------	--------------	---------------	-------------------	----------	--------------------

若い年齢層で期待が大きくなっています。

() の大きさを期待の大きさを表しています



(注) 平均値: 10.4 %

なお、図上の数値 (%) は、小数点以下第 1 位を四捨五入して表示しています。

全般的に、高齢者は期待が低い傾向となっています。

中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して期待が高くなっています。(保育関連項目)

女性の期待が大きい項目です。

- 性別、年齢、家族構成別『期待(40項目)』 -

(単位: %)

21 介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	22 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	23 障害者福祉サービスの推進	24 検診・健康情報の発信	25 こころの健康づくり支援事業の充実	26 公共施設や道路のバリアフリー化の推進	27 長寿命化に向けた公園整備や維持管理	28 人権を尊重するまちづくり	29 男女共同参画の推進	30 確かな学力・豊かな心を育む学校づくり	31 家庭や地域と連携した学校づくり	32 青少年健全育成の推進	33 特別支援教育の充実(途切れない支援)	34 学校施設の整備	35 文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	36 スポーツに親しむ場と機会の提供	37 多様な生涯学習の機会の提供	38 市民主体のまちづくり推進	39 多文化共生社会の推進	40 各種相談窓口の充実
-------------------------	-------------------------	-----------------	---------------	---------------------	-----------------------	----------------------	-----------------	--------------	-----------------------	--------------------	---------------	-----------------------	------------	-----------------------	--------------------	------------------	-----------------	---------------	--------------

50歳代、60歳代で期待が大きくなっています。

() の大きさを期待の大きさを表しています

全 体 (n = 1799)

男性 (n = 790)

女性 (n = 939)

20歳代 (n = 133)

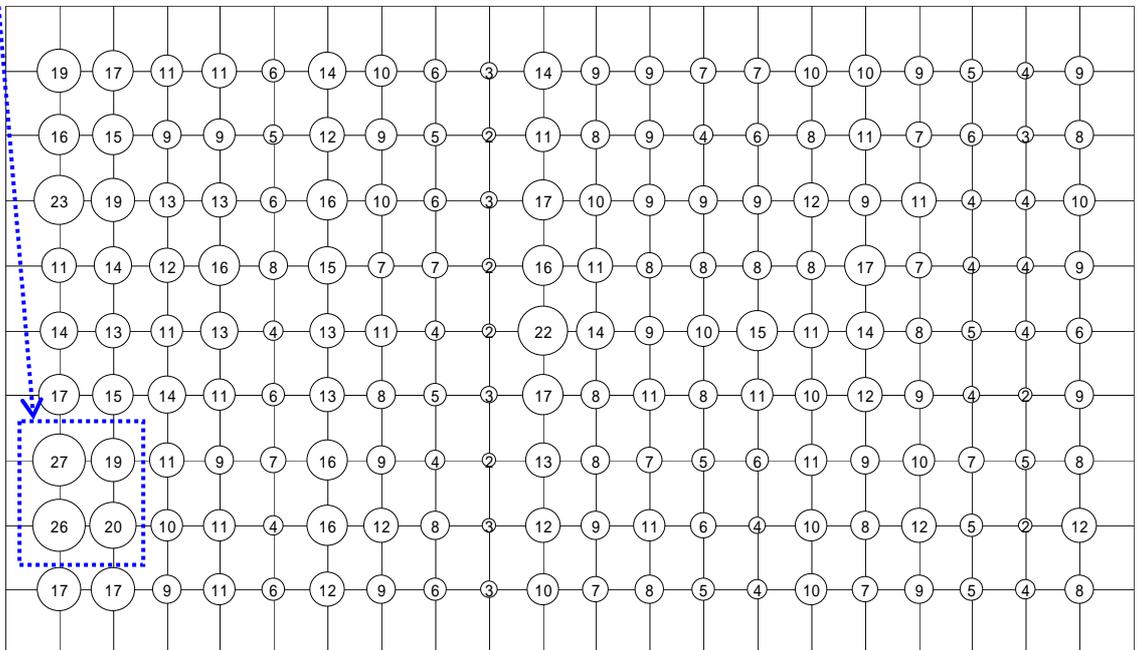
30歳代 (n = 237)

40歳代 (n = 284)

50歳代 (n = 296)

60歳代 (n = 380)

70歳以上 (n = 402)

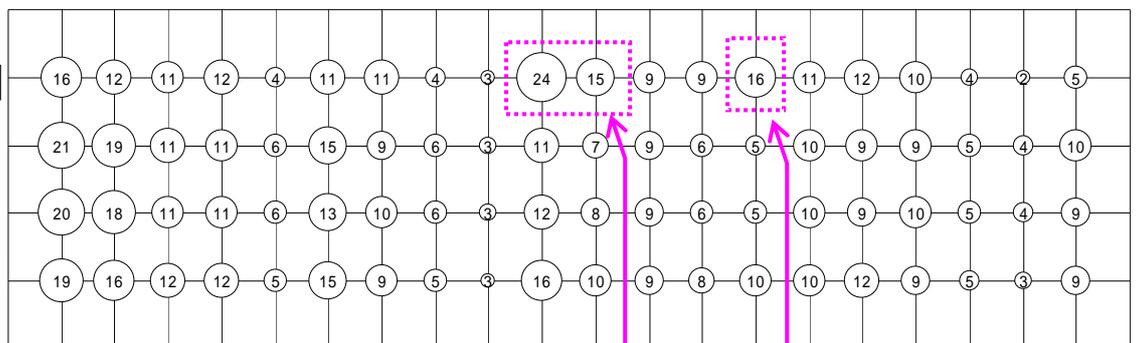


中学生以下いる (n = 404)

中学生以下いない (n = 1323)

65歳以上いる (n = 900)

65歳以上いない (n = 833)



全般的に、高齢者は期待が低い傾向となっています。

中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して期待が高くなっています。(学校、教育関連項目)

3. 施策・事業項目別満足度と期待の経年変化

本調査では、前回調査（第40回）の50項目から40項目に絞りこみました。本調査では前回調査と異なり、調査票の記載では「平成25年度の主な取り組み」を提示せず、「取り組み内容」として調査項目と一体化して表現しました。よって、今回の調査項目（「取り組み内容」）の表記の仕方が、これまでの調査と大きく異なっている項目があるため留意する必要があります。（資料 調査票を参照）

「施策・事業項目（50項目）」 「施策・事業項目（40項目）」に変更しました。
施策・事業項目について一部統合または調査対象から除きました。
施策・事業項目および事業内容（「平成24年度の主な取り組み」 「取り組み内容」）を変更しました。（「取り組み内容」と調査項目を統一）

満足度は第38回（平成22年度）を境に減少傾向
「中心商店街の活性化」「市街地の土地の有効活用」の満足度低下が大きい
「災害に強いまちづくり」に対する期待が高い

前回調査と比較して、全体的（施策・事業40項目）にみると、マイナス評価（-0.16）で第38回（プラス評価（0.01））より減少傾向となっています。前回調査と比較すると、1/5の施策・事業項目（8項目）で満足度は上昇しています。

最も満足度が低い施策・事業項目である「中心商店街の活性化（-0.75）」について、前回調査と比較すると、前回調査（-0.37）から大幅に変化し、評価は低下しています。

次いで、「市街地の土地の有効活用」では前回調査（0.01）から-0.37に変化し、プラス評価からマイナス評価に転じています。

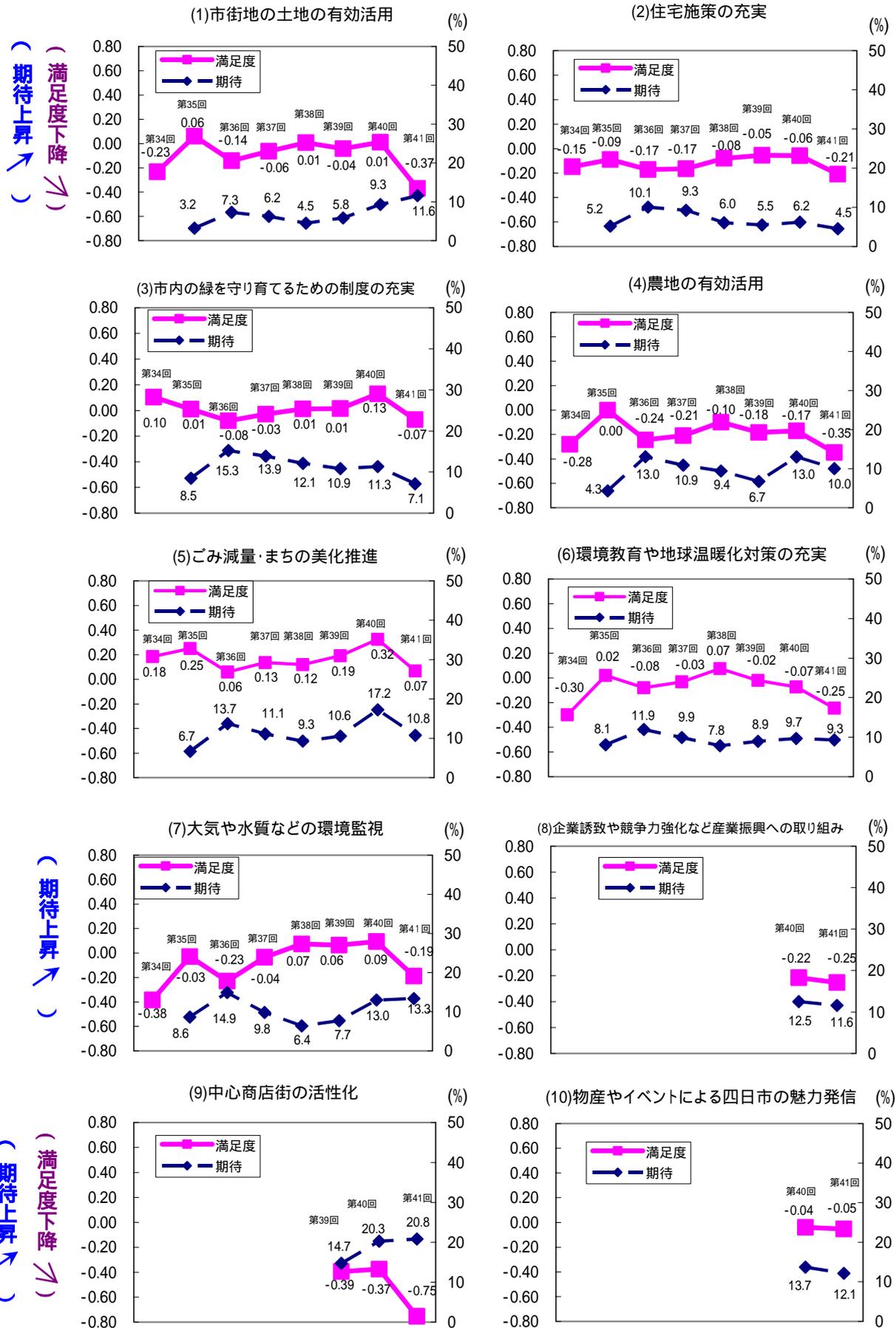
次いで、期待については、全体的（施策・事業40項目）にみると、前回調査（13.0%）と比較して期待（10.4%）は低くなっています。ただ、40項目中で7項目が上昇しています。

最も期待が高い施策・事業項目である「災害に強いまちづくり（23.3%）」について、前回調査（25.8%）と比較すると、期待は若干低くなっています。

次いで「中心商店街の活性化（20.8%）」については、前回調査（20.3%）と比較すると、期待は若干高くなっています。

満足度と期待の経年変化(40項目)

(注) 第41回:本年度調査、第34回~第40回:平成18年度~平成24年度調査

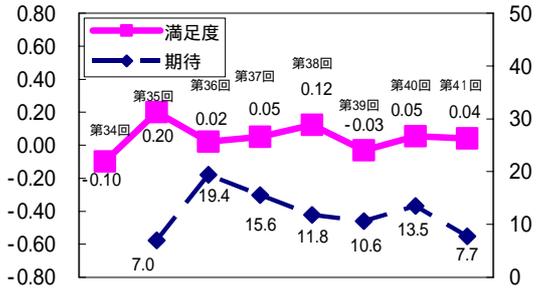


(注)満足度下降については、前回調査結果より-0.3以上超えて下降したものを表示。

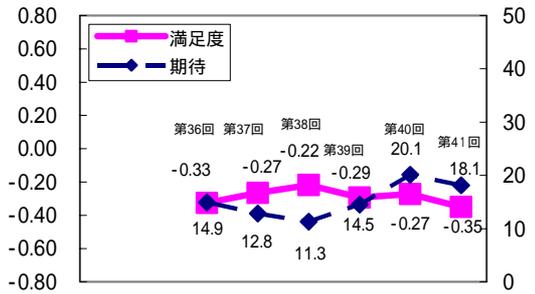
- 満足度と期待の経年変化（40項目） -

（注）第41回：本年度調査、第34回～第40回：平成18年度～平成24年度調査

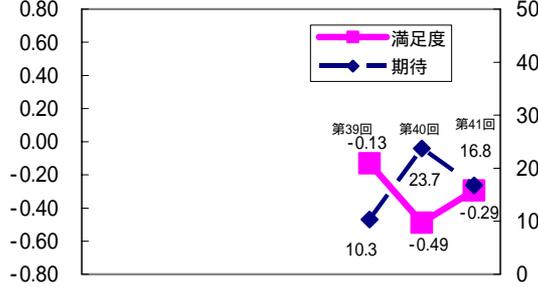
(11)地産地消の推進 (%)



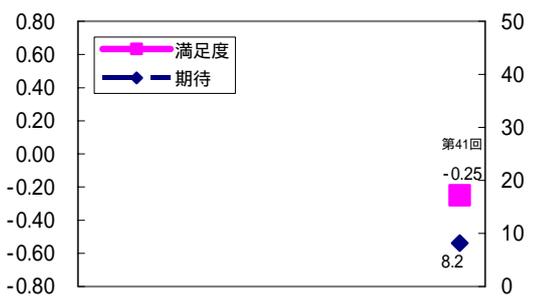
(12)公共交通機関の便利さ (%)



(13)移動しやすい道路の整備 (%)



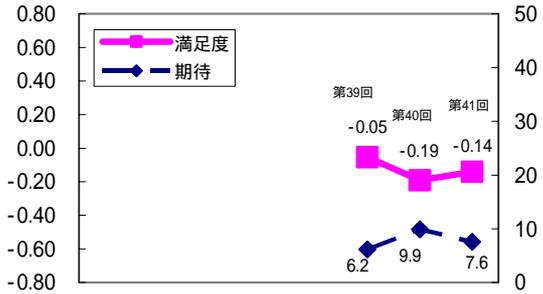
(14)道路の維持管理と長寿命化の推進 (%)



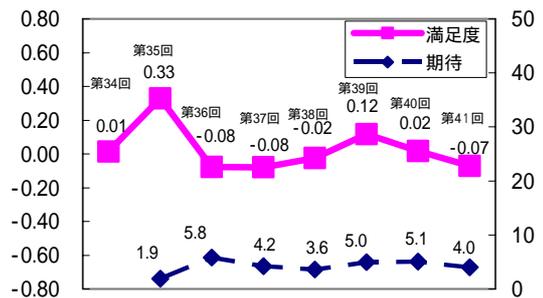
（満足度上昇）

（満足度上昇）

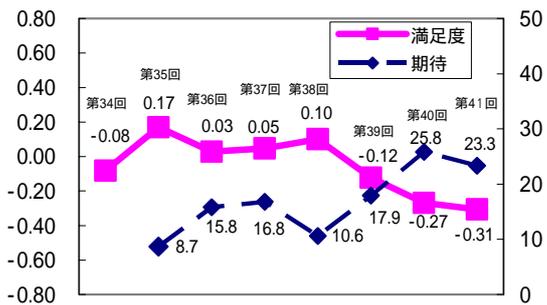
(15)交通安全教育の充実 (%)



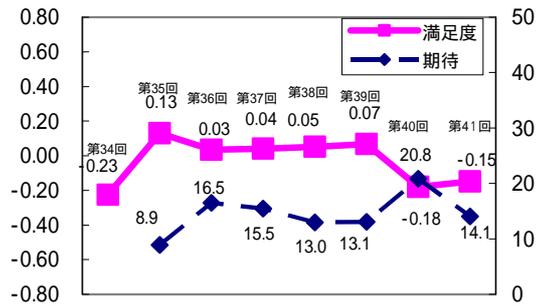
(16)親しまれる港づくり (%)



(17)災害に強いまちづくり (%)



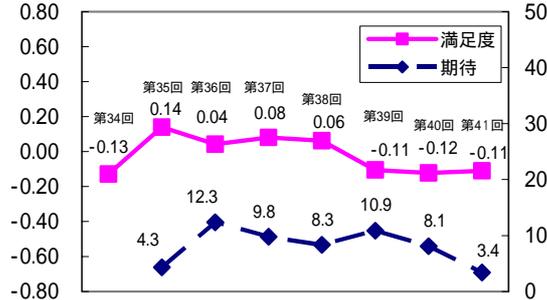
(18)安全・安心なまちづくりの推進 (%)



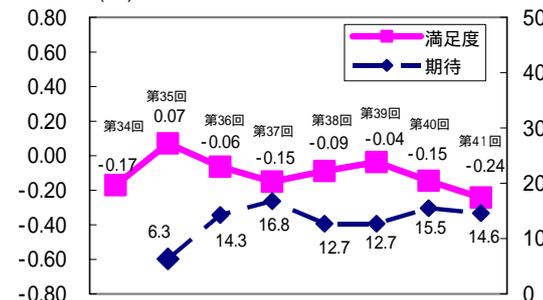
（満足度上昇）

（満足度上昇）

(19)河川の整備 (%)

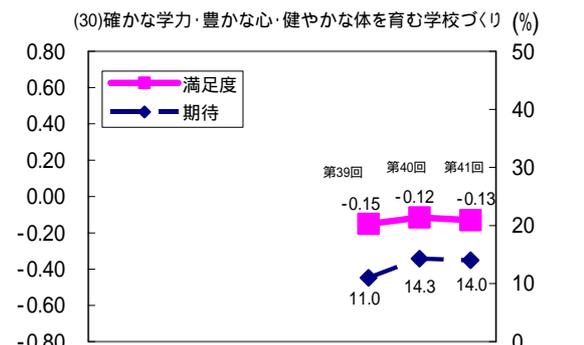
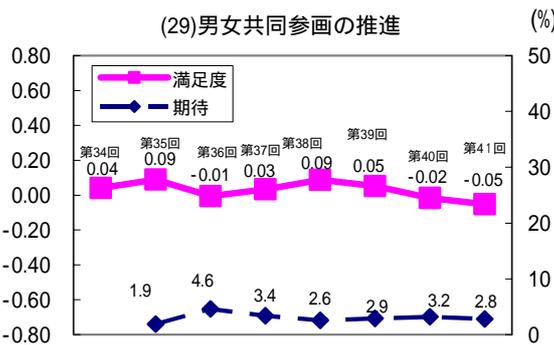
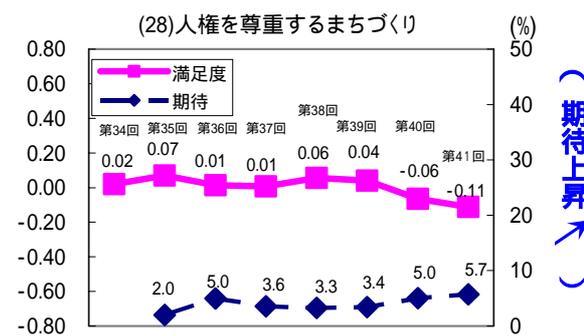
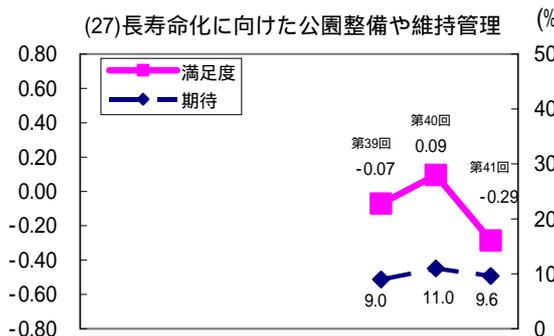
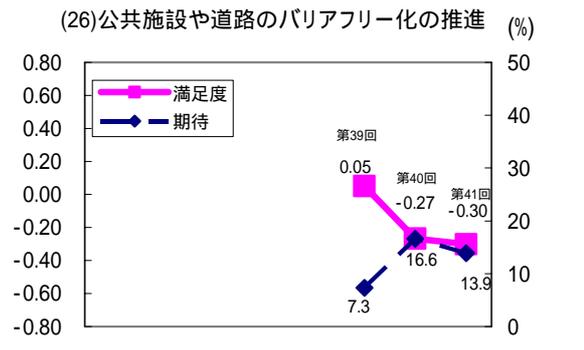
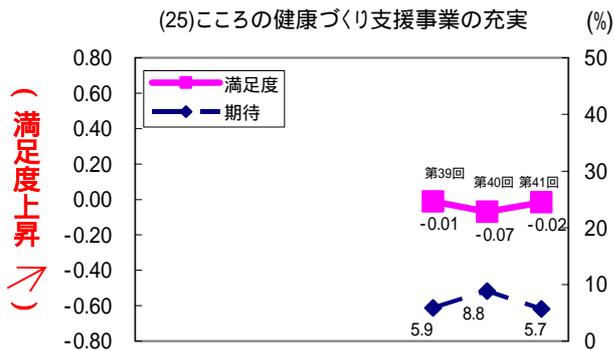
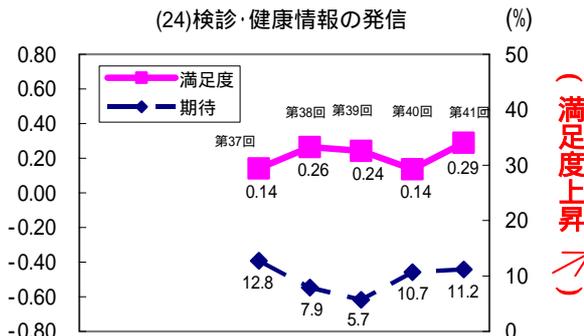
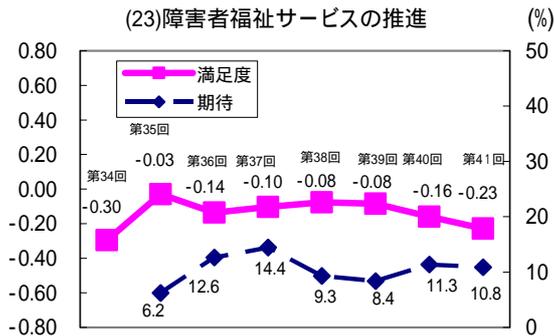
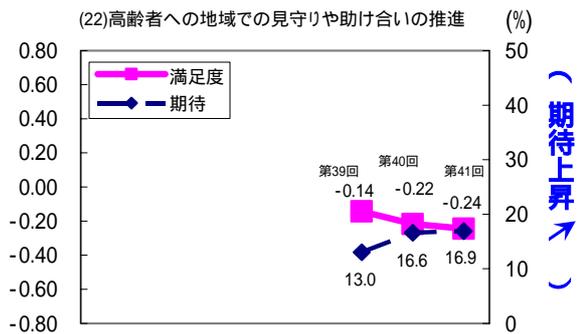
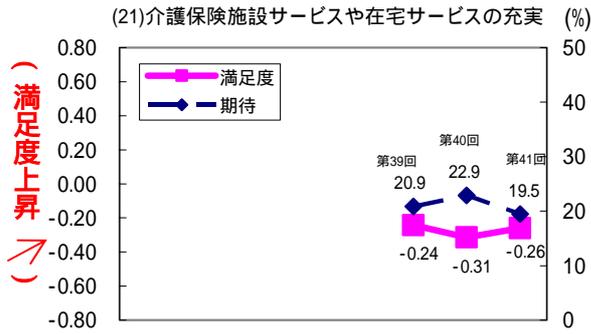


(20)保育サービスや子育て支援の充実 (%)



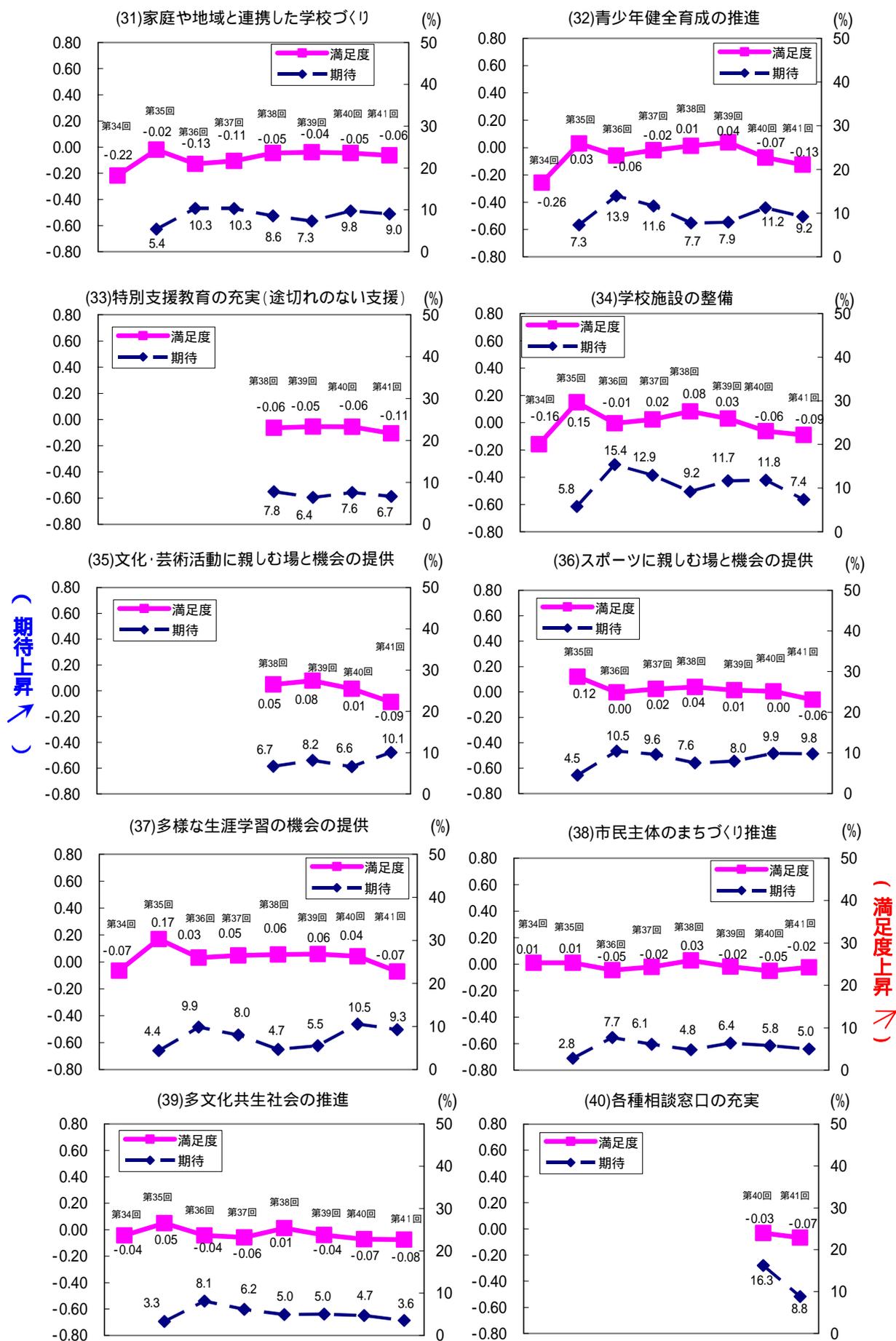
- 満足度と期待の経年変化（40項目） -

（注）第41回：本年度調査、第34回～第40回：平成18年度～平成24年度調査



- 満足度と期待の経年変化（40項目） -

（注）第41回：本年度調査、第34回～第40回：平成18年度～平成24年度調査



4. 市民から特に求められている施策

市政全般の満足度と期待より、市民から特に求められている施策を分析します。

40 項目の施策・事業を下記の基準で整理します。

<分析方法>

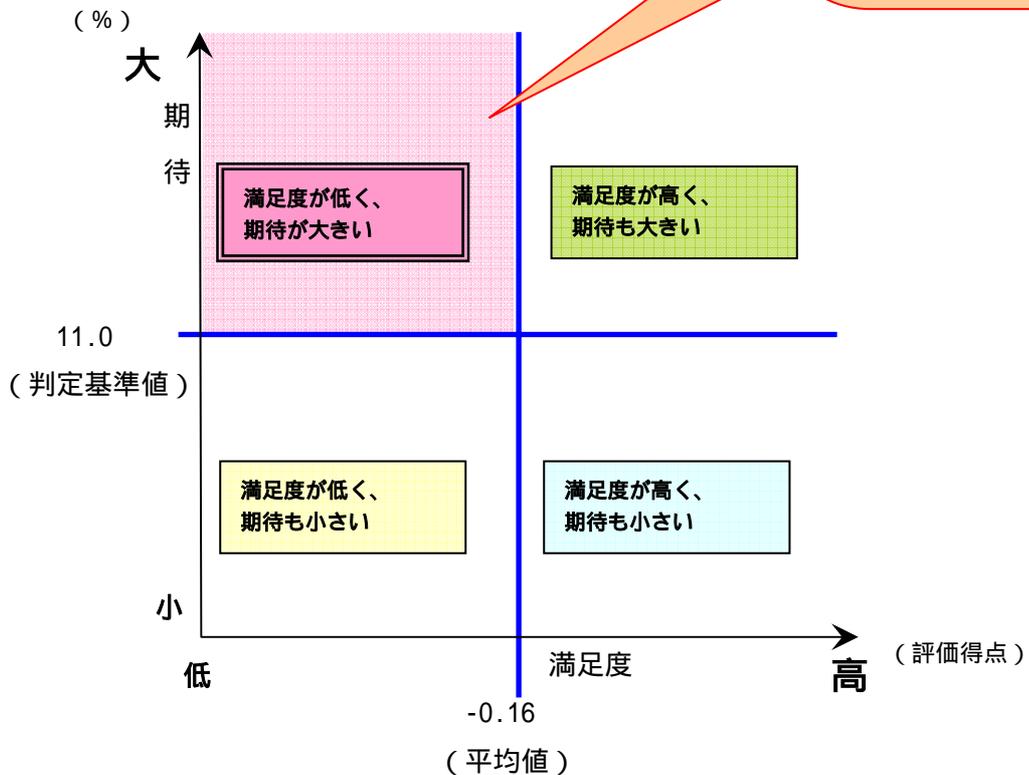
各項目の判定基準は、

- ・満足度 施策・事業項目（40 項目）
の平均値以下（-0.16）
- ・期待 施策・事業項目（40 項目）
11.0%以上（平均値：10.4%）

を目安として、『市民から特に求められている施策』と設定します。

なお、期待については、「特に期待している取り組み」の平均値 10.4%
をもとに、11.0%としました。

満足度が低く、かつ、期待が
高い項目は、
「市民から特に求められて
いる施策」と考えることがで
きます。



【 施策・事業項目に対する考え方 】

分類

満足度が低く、期待が大きい

市民から特に求められている施策

満足度が高く、期待も大きい

より一層の展開が望まれる施策

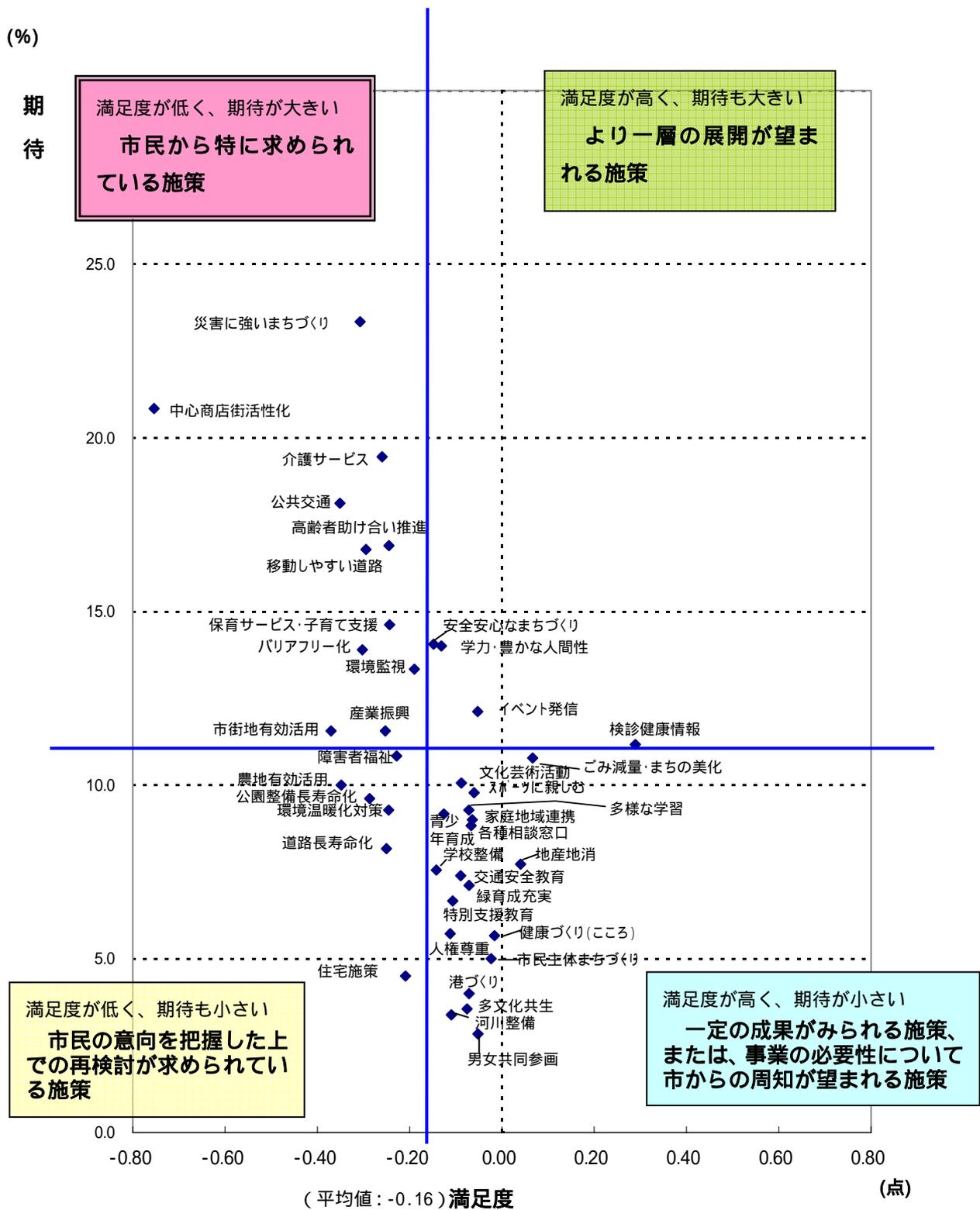
満足度が低く、期待も小さい

市民の意向を把握した上での再検討が求められている施策

満足度が高く、期待が小さい

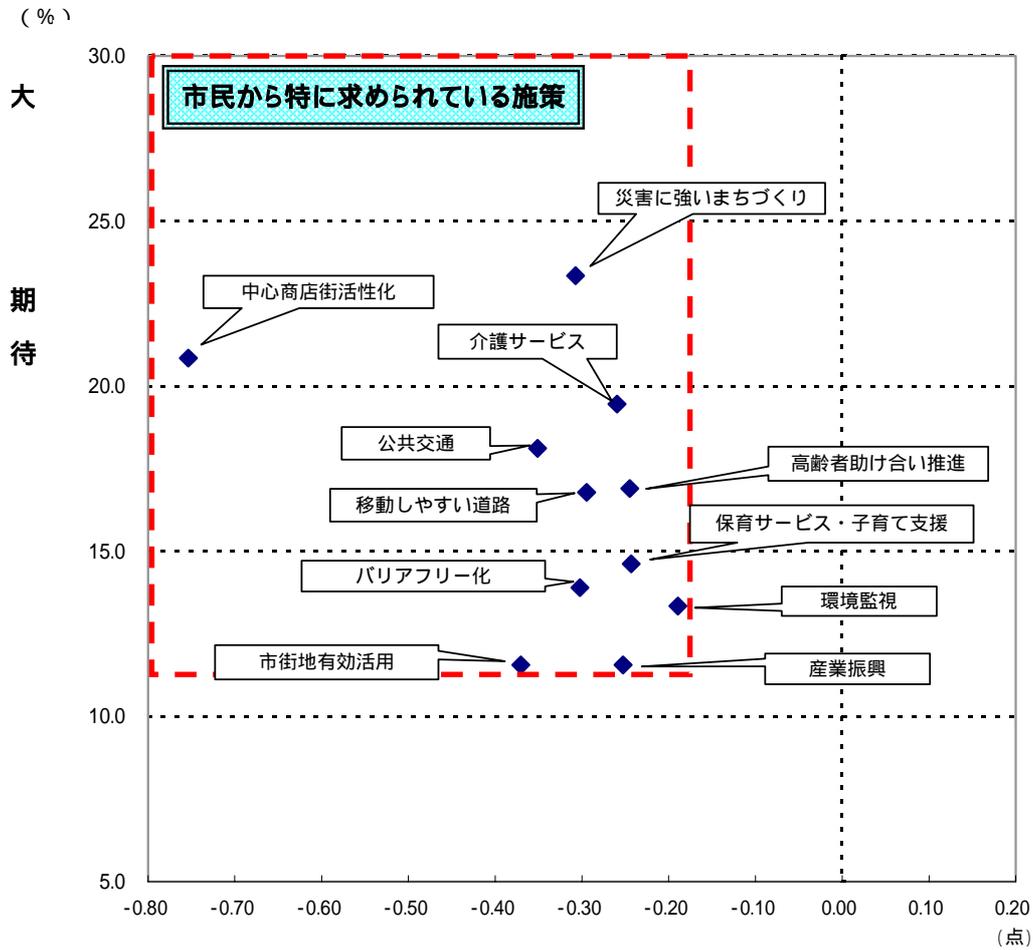
一定の成果がみられる施策、または、事業の必要性について市からの周知が望まれる施策

- 満足度と期待の分布 (40 項目) -



以上の方法により、満足度と期待をまとめると、市民から特に求められている施策として、下記に示す 11 項目が挙げられます。

**** 市民から特に求められている施策 ****



市民から特に求められている施策 (11 施策)

- 市街地の土地の有効活用
- 大気や水質などの環境監視
- 企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み
- 中心商店街の活性化
- 公共交通機関の便利さ
- 移動しやすい道路の整備
- 災害に強いまちづくり
- 保育サービスや子育て支援の充実
- 介護保険施設サービスや在宅サービスの充実
- 高齢者への地域での見守りや助け合いの推進
- 公共施設や道路のバリアフリー化の推進

前述した以外の施策

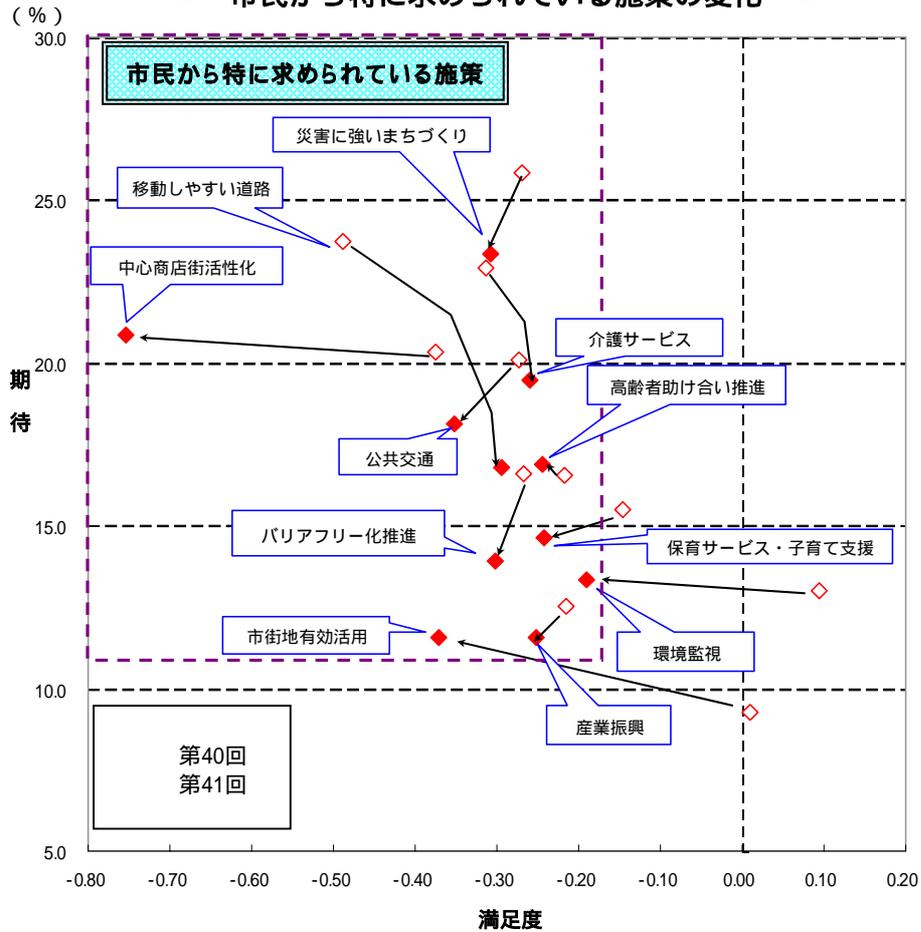
<p>より一層の展開が望まれる施策 (満足度が高く、期待も大きい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・物産やイベントによる四日市の魅力発信 ・安全・安心なまちづくりの推進 ・検診・健康情報の発信 ・確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり <p style="text-align: right;">(4 施策)</p>
<p>市民の意向を把握した上での再検討が求められている施策 (満足度が低く、期待も小さい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅施策の充実 ・農地の有効活用 ・環境教育や地球温暖化対策の充実 ・道路の維持管理と長寿命化の推進 ・障害者福祉サービスの推進 ・長寿命化に向けた公園整備や維持管理 <p style="text-align: right;">(6 事業)</p>
<p>一定の成果がみられる施策、または、事業の必要性についての市からの周知が望まれる施策 (満足度が高く、期待が小さい)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の緑を守り育てるための制度の充実 ・ごみ減量・まちの美化推進 ・地産地消の推進 ・交通安全教育の充実 ・親しまれる港づくり ・河川の整備 ・こころの健康づくり支援事業の充実 ・人権を尊重するまちづくり ・男女共同参画の推進 ・家庭や地域と連携した学校づくり ・青少年健全育成の推進 ・特別支援教育の充実(途切れない支援) ・学校施設の整備 ・文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供 ・スポーツに親しむ場と機会の提供 ・多様な生涯学習の機会の提供 ・市民主体のまちづくり推進 ・多文化共生社会の推進 ・各種相談窓口の充実 <p style="text-align: right;">(19 事業)</p>

『市民から特に求められている施策(11項目)』については、調査対象項目数が50項目から40項目に減らしたこともあり、前回調査17施策・事業項目から11施策・事業項目になりました。

11施策・事業項目についてみると、総合計画の基本目標である『4 市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち』から「介護保険施設サービスや在宅サービスの充実」など4施策・事業項目、『3 誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち』から「災害に強いまちづくり」など3施策・事業項目、『1 都市と環境が調和するまち』から「市街地の土地の有効活用」など2施策・事業項目、『2 いきいきと働ける集いと交流のあるまち』から「中心商店街の活性化」など2施策・事業項目となっています。

さらに、『市民から特に求められている施策(11項目)』について、前回調査と比較してみると、次のとおりとなります。

- 市民から特に求められている施策の変化 -



特に、「中心商店街の活性化」「市街地の土地利用の有効活用」の2つの施策・事業項目で満足度が大幅に低くなっています。近鉄四日市駅周辺の中心商店街では業種形態が大幅に変化し、市民の声からも中心商店街の活性化とともに、安全・安心面でも危惧する声が聞かれます。さらに、生活環境面でも、例えば諏訪公園周辺のごみ集積場へのゴミの出し方やカラスによるごみの散乱などの問題などが満足度を低下させている要因として考えられます。「市街地の土地の有効活用」についても中心商店街における大型店舗跡地やJR四日市駅周辺をはじめとして、四日市の顔である中心市街地の土地の有効活用が依然として進行しないことが要因として考えられます。一方で、期待については大幅に増加していません。

今回の調査では、これまでの調査と比較して回収率は低い結果となりました。全般的に満足度は低くなり、期待も低下する結果となっており、停滞した現状がうかがわれます。どのようにして市民の声を吸い上げ市政に反映していくのか、さらに市政に反映する状況を市民にわかりやすく説明することが課題であると考えられます。

本年度調査結果のポイント

満足度の評価は低くなり、期待も低下しています。

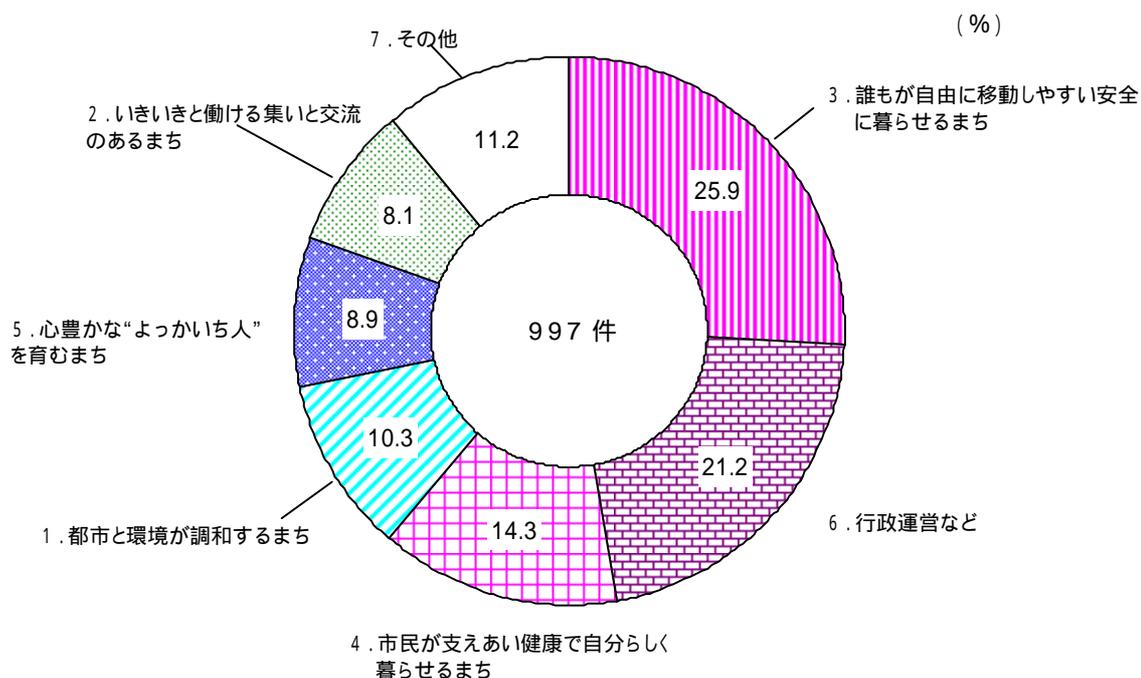
今回の調査では、特に「中心商店街の活性化」「市街地の土地利用の有効活用」のまちづくりに関連した施策・事業項目に対する満足度の低下が目につきます。

防災対策に関連した「災害に強いまちづくり」を望む声は、これまでの調査同様に高くなっています。

5. 市民の声（自由意見）

自由回答欄には市政に対する意見や要望をご自由に書いていただき、回答者の4割弱にあたる681人から997件のご意見をいただきました。

- 市政に対する意見や要望などの内訳 -



道路や公共交通および安全なまちづくりなどの「誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち」(25.9%)が最も多く、次いで市職員の対応、窓口サービスなどの「行政運営など」(21.2%)に対する意見の順となっています。

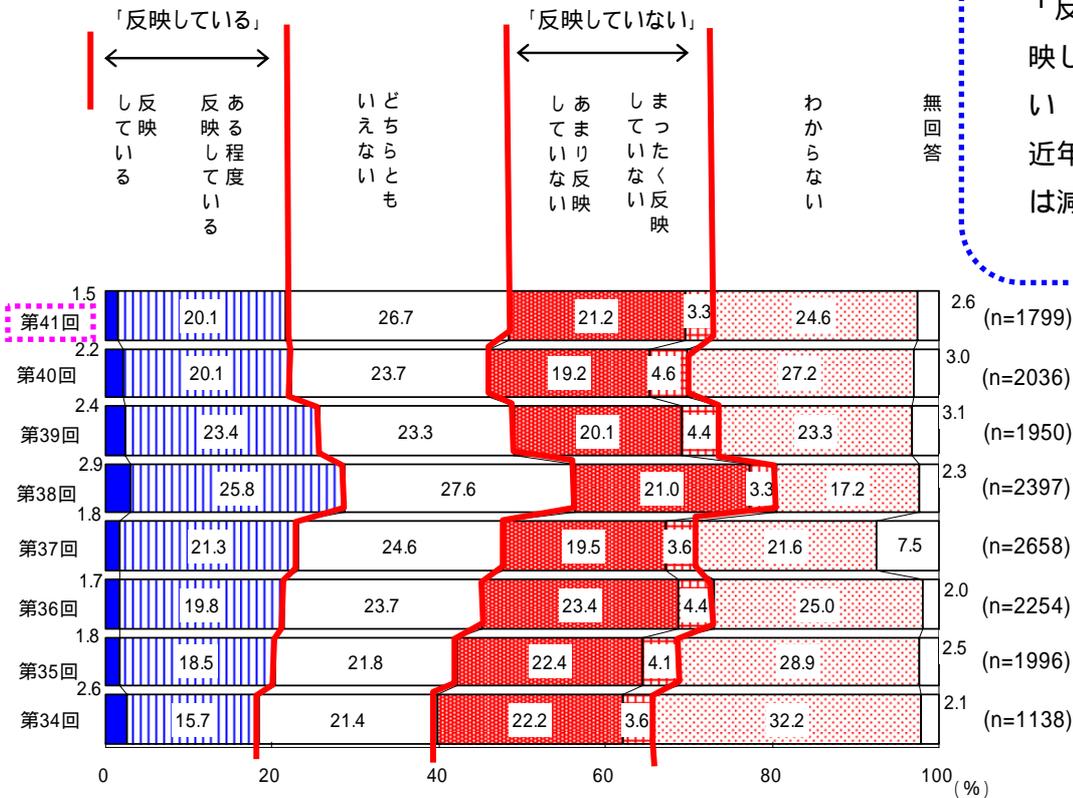
近年、「行政運営など」に対する意見の割合は減少傾向となっています。(第40回:25.3%, 第39回:28.1%, 第38回:30.3%)

市の広報活動などについて

1. 日頃の生活と市政について

(1) 市民の意見反映について

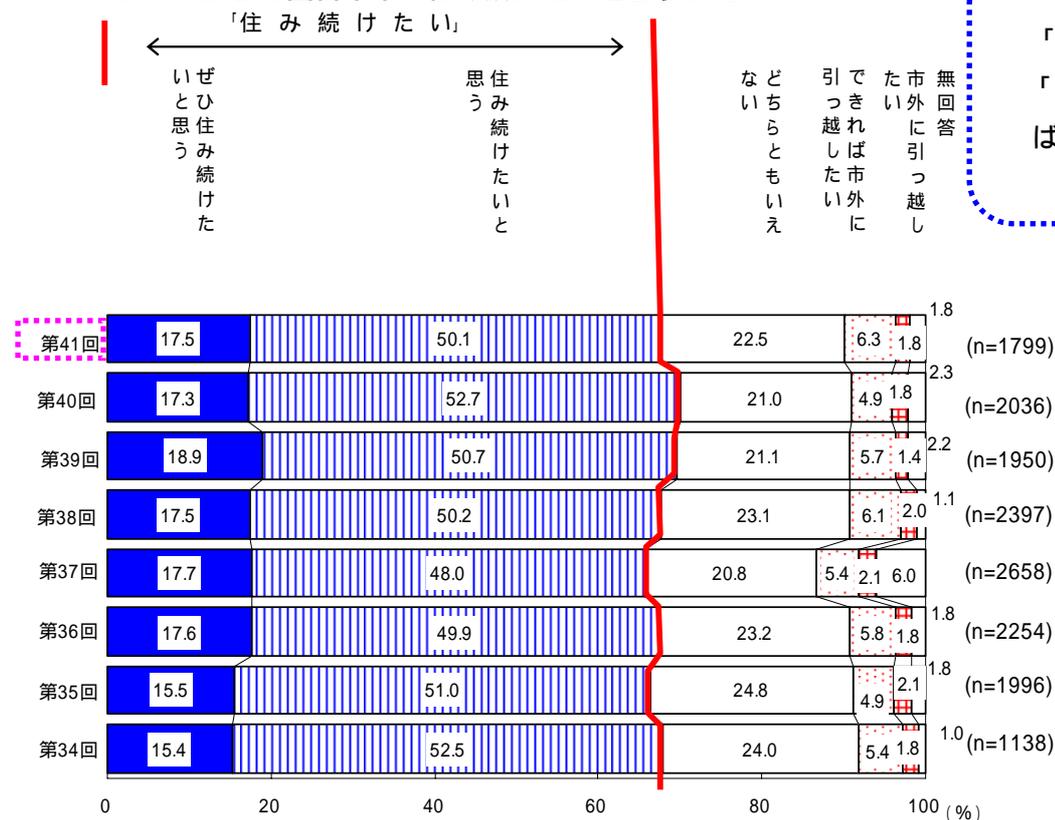
【 市民の意見が市政に反映していると思うか 】



「反映していない」が「反映している」よりも若干高い
近年では、「反映している」は減少傾向

(2) 市の住みやすさについて

【 これからも四日市市に住み続けたいと思うか 】

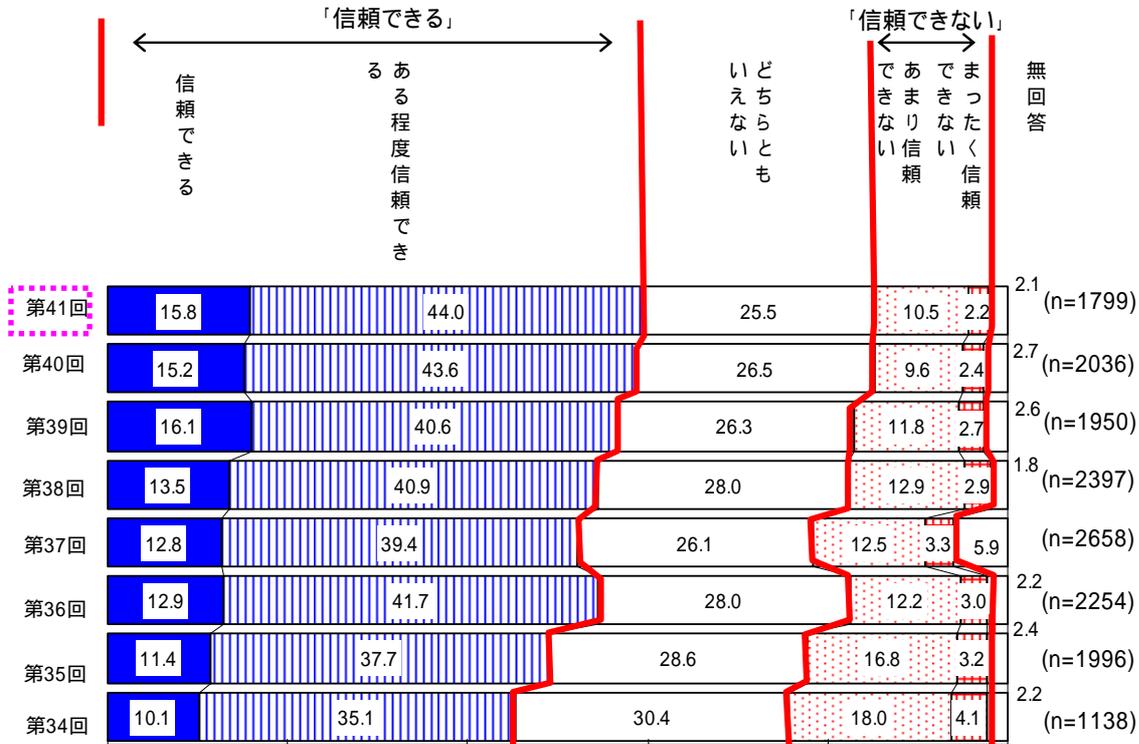


「住み続けたい」が7割弱
「住み続けたい」は、近年横ばい傾向

(3) 市職員に対する信頼度について

【市職員を信頼できると思うか
(仕事ぶり、窓口対応などを総合的に判断して)】

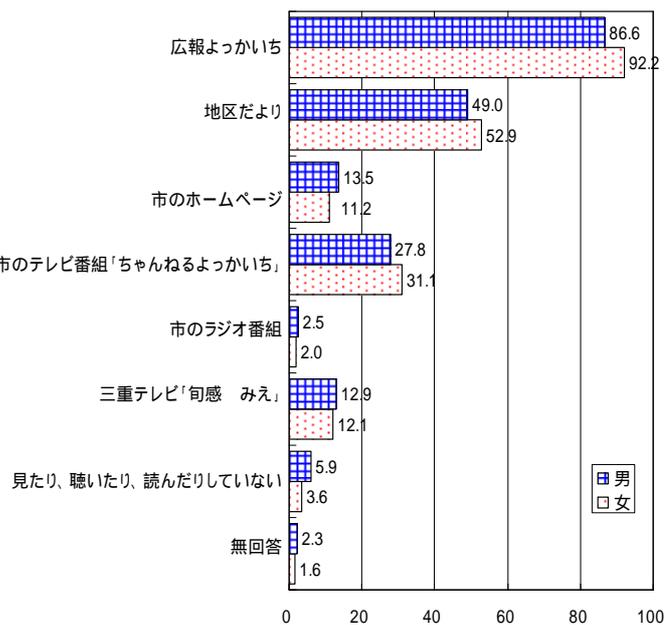
「信頼できる」が半数超
「信頼できる」は、やや上
向き傾向



2. 市の広報活動について

【この3カ月の間に見たり、聴いたり、
読んだりしたことのある広報活動はどれ
か】

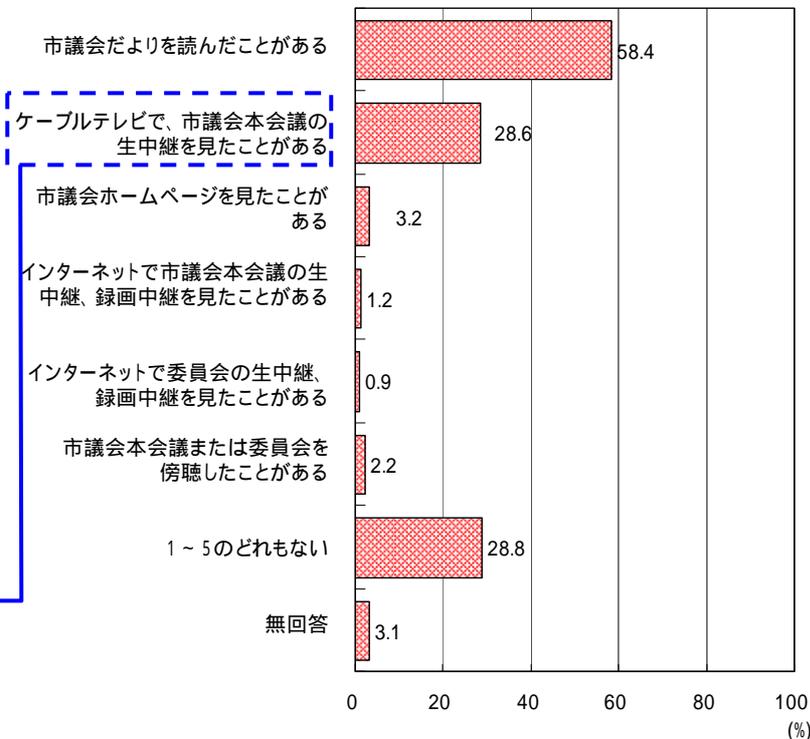
「広報よっかいち」「地区だより」
などは、女性の方が読んでいる
「市のホームページ」は男性の
方がわずかに高い
見たり、聴いたり、読んだりし
ていない人は男性の方が高い



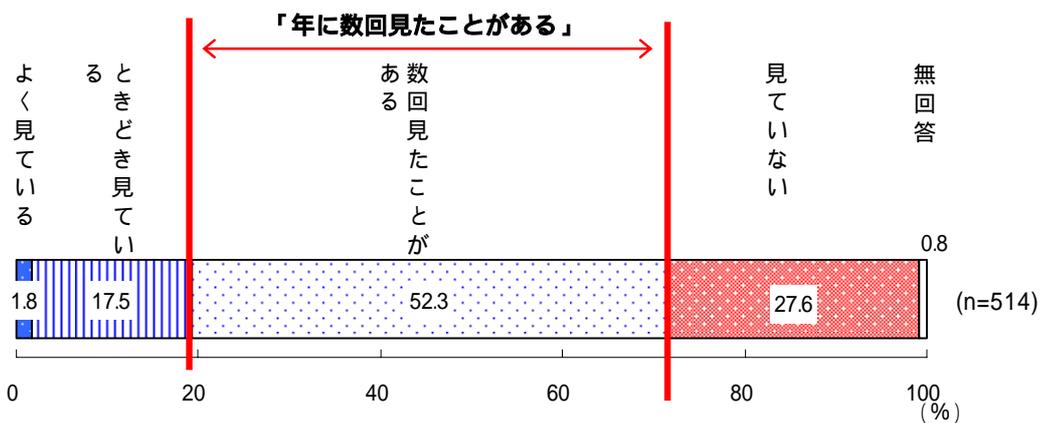
3. 市議会について

【この1年間で見たり、聴いたりした市議会活動はどれか】

「市議会だより」を読んだことがある人は、6割弱
 3割弱の人が、ケーブルテレビで生中継を視聴
 (その頻度は、「年に数回程度」が5割強を占める。)
 3割弱の人は全く視聴なし



【ケーブルテレビで、市議会本会議生中継（この一年間で）】



資料 ・ ・ 満足度・期待一覧表

- 満足度評価得点推移一覧表（高い順） -

順位	項目	満足度														
		第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回	第41回							
1	(24)検診・健康情報の発信						0.14	↗	0.26	→	0.24	→	0.14	↗	0.29	
2	(5)ごみ減量・まちの美化推進	0.18	↗	0.25	→	0.06	↗	0.13	→	0.12	↗	0.19	↗	0.32	→	0.07
3	(11)地産地消の推進	-0.10	↗	0.20	→	0.02	↗	0.05	↗	0.12	→	-0.03	↗	0.05	→	0.04
4	(25)こころの健康づくり支援事業の充実											-0.01	→	-0.07	↗	-0.02
4	(38)市民主体のまちづくり推進	0.01		0.01	→	-0.05	↗	-0.02	↗	0.03	→	-0.02	→	-0.05	↗	-0.02
6	(10)物産やイベントによる四日市の魅力発信												-0.04	→	-0.05	
6	(29)男女共同参画の推進	0.04	↗	0.09	→	-0.01	↗	0.03	↗	0.09	→	0.05	→	-0.02	→	-0.05
8	(31)家庭や地域と連携した学校づくり	-0.22	↗	-0.02	→	-0.13	↗	-0.11	↗	-0.05	↗	-0.04	→	-0.05	→	-0.06
8	(36)スポーツに親しむ場と機会の提供	-0.12	↗	0.12	→	0.00	↗	0.02	↗	0.04	→	0.01	→	0.00	→	-0.06
10	(3)市内の緑を守り育てるための制度の充実	0.10	→	0.01	→	-0.08	↗	-0.03	↗	0.01		0.01	↗	0.13	→	-0.07
10	(16)親しまれる港づくり	0.01	↗	0.33	→	-0.08		-0.08	↗	-0.02	↗	0.12	→	0.02	→	-0.07
10	(37)多様な生涯学習の機会の提供	-0.07	↗	0.17	→	0.03	↗	0.05	↗	0.06		0.06	→	0.04	→	-0.07
10	(40)各種相談窓口の充実													-0.03	→	-0.07
14	(39)多文化共生社会の推進	-0.04	↗	0.05	→	-0.04	→	-0.06	↗	0.01	→	-0.04	→	-0.07	→	-0.08
15	(34)学校施設の整備	-0.16	↗	0.15	→	-0.01	↗	0.02	↗	0.08	→	0.03	→	-0.06	→	-0.09
15	(35)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供								0.05	↗	0.08	→	0.01	→	-0.09	
17	(19)河川の整備	-0.13	↗	0.14	→	0.04	↗	0.08	→	0.06	→	-0.11	→	-0.12	↗	-0.11
17	(28)人権を尊重するまちづくり	0.02	↗	0.07	→	0.01		0.01	↗	0.06	→	0.04	→	-0.06	→	-0.11
17	(33)特別支援教育の充実(途切れない支援)									-0.06	↗	-0.05	→	-0.06	→	-0.11
20	(30)確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり											-0.15	↗	-0.12	→	-0.13
20	(32)青少年健全育成の推進	-0.26	↗	0.03	→	-0.06	↗	-0.02	↗	0.01	↗	0.04	→	-0.07	→	-0.13
22	(15)交通安全教育の充実											-0.05	→	-0.19	↗	-0.14
23	(18)安全・安心なまちづくりの推進	-0.23	↗	0.13	→	0.03	↗	0.04	↗	0.05	↗	0.07	→	-0.18	↗	-0.15
24	(7)大気や水質などの環境監視	-0.38	↗	-0.03	→	-0.23	↗	-0.04	↗	0.07	→	0.06	↗	0.09	→	-0.19
25	(2)住宅施策の充実	-0.15	↗	-0.09	→	-0.17		-0.17	↗	-0.08	↗	-0.05	→	-0.06	→	-0.21
26	(23)障害者福祉サービスの推進	-0.30	↗	-0.03	→	-0.14	↗	-0.10	↗	-0.08		-0.08	→	-0.16	→	-0.23
27	(20)保育サービスや子育て支援の充実	-0.17	↗	0.07	→	-0.06	→	-0.15	↗	-0.09	↗	-0.04	→	-0.15	→	-0.24
27	(22)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進											-0.14	→	-0.22	→	-0.24
29	(6)環境教育や地球温暖化対策の充実	-0.30	↗	0.02	→	-0.08	↗	-0.03	↗	0.07	→	-0.02	→	-0.07	→	-0.25
29	(8)企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み													-0.22	→	-0.25
29	(14)道路の維持管理と長寿命化の推進															-0.25
32	(21)介護保険施設サービスや在宅サービスの充実											-0.24	→	-0.31	↗	-0.26
33	(13)移動しやすい道路の整備											-0.13	→	-0.49	↗	-0.29
33	(27)長寿命化に向けた公園整備や維持管理															-0.29
35	(26)公共施設や道路のバリアフリー化の推進											0.05	→	-0.27	→	-0.30
36	(17)災害に強いまちづくり	-0.08	↗	0.17	→	0.03	↗	0.05	↗	0.10	→	-0.12	→	-0.27	→	-0.31
37	(4)農地の有効活用	-0.28	↗	0.00	→	-0.24	↗	-0.21	↗	-0.10	→	-0.18	↗	-0.17	→	-0.35
37	(12)公共交通機関の便利さ					-0.33	↗	-0.27	↗	-0.22	→	-0.29	↗	-0.27	→	-0.35
39	(1)市街地の土地の有効活用	-0.23	↗	0.06	→	-0.14	↗	-0.06	↗	0.01	→	-0.04	↗	0.01	→	-0.37
40	(9)中心商店街の活性化											-0.39	↗	-0.37	→	-0.75
	平均	-0.17	↗	0.06	→	-0.09	↗	-0.06	↗	0.01	→	-0.03	→	-0.11	→	-0.16

(注)平均はそれぞれ第34回(44項目)、第35回(45項目)、第36回(48項目)、第37回(49項目)、第38回(52項目)、第39回(64項目)、第40回(50項目)の平均した値。

- 今後、特に期待する取り組み一覧表（大きい順） -

順位	項目	特に期待する取り組み（％）													
		第34回	第35回	第36回	第37回	第38回	第39回	第40回	第41回						
1	(17)災害に強いまちづくり	-	8.7	↑	15.8	↑	16.8	→	10.6	↑	17.9	↑	25.8	→	23.3
2	(9)中心商店街の活性化	-									14.7	↑	20.3	↑	20.8
3	(21)介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	-									20.9	↑	22.9	→	19.5
4	(12)公共交通機関の利便さ	-			14.9	→	12.8	→	11.3	↑	14.5	↑	20.1	→	18.1
5	(22)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	-									13.0	↑	16.6	↑	16.9
6	(13)移動しやすい道路の整備	-									10.3	↑	23.7	→	16.8
7	(20)保育サービスや子育て支援の充実	-	6.3	↑	14.3	↑	16.8	→	12.7	-	12.7	↑	15.5	→	14.6
8	(18)安全・安心なまちづくりの推進	-	8.9	↑	16.5	→	15.5	→	13.0	↑	13.1	↑	20.8	→	14.1
9	(30)確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり	-									11.0	↑	14.3	→	14.0
10	(26)公共施設や道路のバリアフリー化の推進	-									7.3	↑	16.6	→	13.9
11	(7)大気や水質などの環境監視	-	8.6	↑	14.9	→	9.8	→	6.4	↑	7.7	↑	13.0	↑	13.3
12	(10)物産やイベントによる四日市の魅力発信	-											13.7	→	12.1
13	(1)市街地の土地の有効活用	-	3.2	↑	7.4	↑	6.2	→	4.5	↑	5.8	↑	9.3	↑	11.6
13	(8)企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	-											12.5	→	11.6
15	(24)検診・健康情報の発信	-					12.8	→	7.9	→	5.7	↑	10.7	↑	11.2
16	(5)ごみ減量・まちの美化推進	-	6.7	↑	13.7	→	11.1	→	9.3	↑	10.6	↑	17.2	→	10.8
16	(23)障害者福祉サービスの推進	-	6.2	↑	12.6	→	14.4	→	9.3	→	8.4	↑	11.3	→	10.8
18	(35)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	-							6.7	↑	8.2	→	6.6	↑	10.1
19	(4)農地の有効活用	-	4.3	↑	13.0	→	10.9	→	9.4	→	6.7	↑	13.0	→	10.0
20	(36)スポーツに親しむ場と機会の提供	-	4.5	↑	10.5	→	9.6	→	7.6	↑	8.0	↑	9.9	→	9.8
21	(27)長寿命化に向けた公園整備や維持管理	-													9.6
22	(6)環境教育や地球温暖化対策の充実	-	8.1	↑	11.9	→	9.9	→	7.8	↑	8.9	↑	9.7	→	9.3
22	(37)多様な生涯学習の機会の提供	-	4.4	↑	9.9	→	8.0	→	4.7	↑	5.5	↑	10.5	→	9.3
24	(32)青少年健全育成の推進	-	7.3	↑	13.9	→	11.6	→	7.7	↑	7.9	↑	11.2	→	9.2
25	(31)家庭や地域と連携した学校づくり	-	5.4	↑	10.3		10.3	→	8.6	→	7.3	↑	9.8	→	9.0
26	(40)各種相談窓口の充実	-											16.3	→	8.8
27	(14)道路の維持管理と長寿命化の推進	-													8.2
28	(11)地産地消の推進	-	7.0	↑	19.4	→	15.6	→	11.8	→	10.6	↑	13.5	→	7.7
29	(15)交通安全教育の充実	-									6.2	↑	9.9	→	7.6
30	(34)学校施設の整備	-	5.8	↑	15.4	→	12.9	→	9.2	↑	11.7	↑	11.8	→	7.4
31	(3)市内の緑を守り育てるための制度の充実	-	8.5	↑	15.3	→	13.9	→	12.1	→	10.9	↑	11.3	→	7.1
32	(33)特別支援教育の充実(途切れのない支援)	-							7.8	→	6.4	↑	7.6	→	6.7
33	(25)こころの健康づくり支援事業の充実	-									5.9	↑	8.8	→	5.7
33	(28)人権を尊重するまちづくり	-	2.0	↑	5.0	→	3.6	→	3.3	↑	3.4	↑	5.0	↑	5.7
35	(38)市民主体のまちづくり推進	-	2.8	↑	7.7	→	6.1	→	4.8	↑	6.4	→	5.8	→	5.0
36	(2)住宅施策の充実	-	5.2	↑	10.1	→	9.3	→	6.0	→	5.5	↑	6.2	→	4.5
37	(16)親しまれる港づくり	-	1.9	↑	5.8	→	4.2	→	3.6	↑	5.0	↑	5.1	→	4.0
38	(39)多文化共生社会の推進	-	3.3	↑	8.1	→	6.2	→	5.0	-	5.0	→	4.7	→	3.6
39	(19)河川の整備	-	4.3	↑	12.3	→	9.8	→	8.3	↑	10.9	→	8.1	→	3.4
40	(29)男女共同参画の推進	-	1.9	↑	4.6	→	3.4	→	2.6	↑	2.9	↑	3.2	→	2.8
	平均	-	6.7	↑	13.5	→	12.6	→	9.7	-	9.7	↑	13.0	→	10.4

(注)平均はそれぞれ第35回(45項目)、第36回(48項目)、第37回(49項目)、第38回(52項目)、第39回(64項目)、第40回(50項目)の平均した値。
 なお、第34回調査については調査内容が異なるため表示せず。

- 施策・事業項目別満足度・期待評価特性表 -

施策・事業項目	満足度・期待の評価特性
(1) 市街地の土地の有効活用	・満足度(ワ-スト2位)、期待(13位)で重要施策のひとつ。満足度は下降(近年で最も低い)。女性の方が満足度が低い。年代別では40歳代～60歳代では評価が低い。高齢者がいる家庭の方が満足度が低い。近年は期待は上昇傾向。
(2) 住宅施策の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第25位)でマイナス評価。満足度は下降(近年で最も低い)。女性の方が満足度が低い。70歳以上を除けば年代の格差は小さい。中学生以下の子どもがいる家庭で満足度が低い。期待は近年で最も低い。また、施策内容がわからない人の割合は2番目に高い。
(3) 市内の緑を守り育てるための制度の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第10位)でプラス評価(前回)からマイナス評価に下降。男女の格差は小さい。70歳以上を除けば年代の格差は小さい。期待は下降傾向。
(4) 農地の有効活用	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト3位)で満足度が低い。満足度は下降(近年で最も低い)。男性の方が満足度が低い。50歳代、60歳代で満足度が低い。期待(第19位)は横ばい傾向。50歳代、60歳代で期待は高い。
(5) ごみ減量・まちの美化推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第2位)はプラス評価で高いが、前回と比較すると下降。女性の方が満足度は高い。20歳代と60歳代でマイナス評価。年代間では評価が分かれる。期待の声は小さくなる(前回と比較して)。
(6) 環境教育や地球温暖化対策の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第29位)でプラス評価(前回)からマイナス評価に下降。男性の方が満足度は低い。年代間では比較的均衡。期待は横ばい傾向。
(7) 大気や水質などの環境監視	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第24位)、期待(11位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。40歳代、50歳代で満足度が低い。中学生以下の子どもがいる家庭で満足度が低い。期待は横ばい傾向(前回と比較して)。
(8) 企業誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト10位)、期待(13位)で重要施策のひとつ。満足度は横ばい傾向(前回と比較して)。男女間では差はほとんどない。50歳代、60歳代で満足度が低い。男性の方が女性よりも期待する声大きい。40歳代、50歳代で期待が大きい。
(9) 中心商店街の活性化	・満足度(ワ-スト1位)、期待(2位)で重要施策のひとつ。満足度は大幅に下降。各世代で満足度は低い。特に50歳代、60歳代で低い。期待は男女格差が見られない。各年代で期待は大きい。
(10) 物産やイベントによる四日市の魅力発信	・満足度はマイナス評価。男性はマイナス評価。女性はプラス評価で評価が分かれる。20歳代と70歳以上でプラス評価。30歳代～60歳代はマイナス評価で年代でも評価が分かれる。期待は20歳代、30歳代の若い年齢層で期待が大きい。
(11) 地産地消の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度はプラス評価。男性はマイナス評価、女性はプラス評価で評価が分かれる。60歳代はマイナス評価で、年代によって評価が分かれる。中学生以下の子どもがいる家庭ではプラス評価。中学生以下の子どもがいない家庭の評価はマイナス評価で評価が分かれる。期待は中学生以下の子どもがいる家庭では、いない家庭と比較して期待する声大きい。
(12) 公共交通機関の便利さ	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト3位)、期待(4位)で重要施策のひとつ。男女間で差は小さい。20歳代、30歳代で満足度が低い。70歳以上の高齢者では比較的不満足度は低い。近年では満足度はやや下降。期待もやや下降(前回と比較して)。
(13) 移動しやすい道路の整備	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト7位)、期待(6位)で重要施策のひとつ。男性の方が満足度が低く、女性との差が若干見られる。各世代で全般的に満足度が低い。70歳以上では不満度がやや低い。この1年間で満足度はやや上昇。期待は下降。
(14) 道路の維持管理と長寿命化の推進	・(新規)満足度(ワ-スト10位)はマイナス評価で、評価は低い。男性の方が満足度が低く、男女間で差が見られる。40歳代、60歳代で満足度が低い。期待(第27位)は全般的に低く、男女間、年代間であまり差は見られない。
(15) 交通安全教育の充実	・満足度(第22位)はマイナス評価。男性の方が満足度が若干低い。40歳代、50歳代で満足度が低い。70歳以上が不満度は低い。中学生以下の子どもがいる家庭では満足度は若干低い。この1年間で満足度はやや上昇。期待はやや下降。
(16) 親しまれる港づくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第10位)はプラス評価(前回)からマイナス評価に下降。男性はマイナス評価、女性はプラス評価で評価は分かれる。50歳代はマイナス評価、20歳代はプラス評価。年代間でばらつきが見られる。近年では満足度は下降。期待は横ばい傾向。
(17) 災害に強いまちづくり	・満足度(ワ-スト5位)、期待(1位)で重要施策のひとつ。男性の方が満足度はやや低い。40歳代～60歳代で満足度が低い。中学生以下の子どもがいる家庭の方が満足度がやや低い。近年では満足度は下降(最も低い)。期待はやや下降(前回と比較して)。
(18) 安全・安心なまちづくりの推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第23位)でマイナス評価。男性の方が満足度は若干低い。70歳以上で不満度は低い。期待(8位)は20歳代でやや大きい。この1年間で満足度は上昇。期待は下降。
(19) 河川の整備	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第17位)はマイナス評価。男女間で差はない。30歳代で満足度は低い。中学生以下の子どもがいる家庭では満足度が低い。近年では満足度は横ばい傾向。期待は下降。また、施策内容がわからない人の割合は最も高い。
(20) 保育サービスや子育て支援の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第27位)、期待(7位)で重要施策のひとつ。男女間で差はない。30歳代で満足度が最も低く、20歳代、40歳代でも満足度が低い。反対に70歳以上では不満度が低い。中学生以下の子どもがいる家庭で満足度が低い。期待については、女性の方が高く、20歳代、30歳代で高い。また、施策内容がわからない人の割合は、20歳代で最も高い。さらに中学生以下の子どもがいない家庭で高い。

- 施策・事業項目別満足度・期待評価特性表 -

施策・事業項目	満足度・期待の評価特性
(21)介護保険施設サービスや在宅サービスの充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト9位)、期待(3位)で重要施策のひとつ、男女間で差は小さい、30歳代で最も満足度が低く、30歳代～60歳代で満足度が低くなっている。期待については女性の方が期待の声は大きく、50歳代で最も大きい、施策内容がわからない人の割合が20歳代～40歳代で高く、65歳以上の高齢者がいない家庭で高い。
(22)高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	・満足度(第27位)、期待(5位)で重要施策のひとつ、男性の方が満足度が低く、男女間で若干差が見られる。30歳代～60歳代で満足度が低い。施策内容がわからない人の割合が20歳代、30歳代で高く、65歳以上の高齢者がいない家庭で高い。
(23)障害者福祉サービスの推進	・満足度(第26位)はマイナス評価。満足度の推移は下降傾向。男性の方が満足度が低く、男女間では差は見られる。30歳代、40歳代で満足度が低い。近年では期待は横ばい傾向。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代、30歳代で高い。
(24)検診・健康情報の発信	・満足度(第1位)の評価は最も高く、プラス評価。女性の方が満足度は高い。40歳以上では満足度が最も高い。満足度は上昇、期待も上昇傾向。
(25)こころの健康づくり支援事業の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第4位)は±0.00に近い。男女間の格差は小さい。20歳代～50歳代ではマイナス評価。60歳以上ではプラス評価で年代間で評価が分かれる。期待の声は小さい。近年では満足度、期待ともに横ばい傾向。また、施策内容がわからない人の割合が20歳代で最も高く、年代に関係なく全般的に高い。
(26)公共施設や道路のバリアフリー化の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(ワ-スト16位)、期待(10位)で重要施策のひとつ、男女間で格差は小さい。30歳代～60歳代で満足度が低い。期待では男女間の格差は小さく、年代間の差も小さい。近年では満足度は下降。期待は下降きみ。
(27)長寿命化に向けた公園整備や維持管理	・(新規)満足度(ワ-スト7位)はマイナス評価。男女間で差は見られない。30歳代～60歳代で満足度は低い。中学生以下の子どもがいる家庭の方が満足度が低い。期待は男女間、年代間で比較的格差は小さい。
(28)人権を尊重するまちづくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第17位)はマイナス評価。女性の方が満足度が低い。30歳代～50歳代で満足度が低い。20歳代ではプラス評価。中学生以下の子どもがいる家庭で満足度が低い。近年では満足度はやや下降きみ。期待はやや上昇きみ。
(29)男女共同参画の推進	・満足度(第6位)でマイナス評価。男女間の差は小さいが、女性の方が満足度は低い。各年代間の差は小さいが、70歳以上ではプラス評価。期待(第40位)は40項目の中で最も低い。男女間の格差、各年代間の差は見られない。また、施策内容でわからない人の割合は、女性の方が高く、年代間の格差は見られない。
(30)確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第20位)でマイナス評価。男女間の差はない。30歳代～50歳代で満足度が低い。反対に70歳以上ではプラス評価。中学生以下の子どもがいる家庭では満足度が低く、期待は大きい。また、施策内容がわからない人の割合は、中学生以下の子どもがいない家庭で高い。この1年間では満足度、期待ともに横ばい傾向。
(31)家庭や地域と連携した学校づくり	・満足度(第8位)はマイナス評価。男性の方が満足度は低い。50歳代で満足度が低い。70歳以上ではプラス評価で、各年代で差が見られる。期待は30歳代で若干大きい。中学生以下の子どもがいる家庭では若干期待が大きい。施策内容がわからない人の割合が中学生以下の子どもがいない家庭で高い。この1年間では満足度、期待ともに横ばい傾向。
(32)青少年健全育成の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第20位)はマイナス評価。男性の方が満足度は低く、男女間で差が見られる。20歳代、50歳代で満足度が若干低い。期待は男女間、年代間で格差は小さい。この1年間では満足度、期待ともに下降きみ。
(33)特別支援教育の充実(途切れない支援)	・満足度(第17位)はマイナス評価。男性の方が満足度が低い。30歳代、50歳代で満足度が低い。期待は男女間、年代間で格差は小さい。また、施策内容がわからない人の割合が高く、20歳代で高い。中学生以下の子どもがいない家庭で高い。近年では満足度は下降きみ。期待は横ばい傾向。
(34)学校施設の整備	・満足度(第15位)はマイナス評価。男女間の差はない。30歳代～50歳代で満足度が低い。70歳以上ではプラス評価で、評価が分かれる。期待は30歳代で大きい。中学生以下の子どもがいる家庭では満足度は低く、期待が大きい。また、施策内容がわからない人の割合が高い。近年では満足度、期待ともに下降きみ。
(35)文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	・満足度(第15位)プラス評価(前回)からマイナス評価に下降。男性の方が満足度が低い。50歳代で満足度が低い。70歳以上ではプラス評価で、評価が分かれる。この1年間で期待は上昇。
(36)スポーツに親しむ場と機会の提供	・満足度(第8位)は±0.00(前回)からマイナス評価に下降。男性の方が満足度が低く、男女間で差が見られる。50歳代で満足度が最も低く、反対に20歳代、70歳以上ではプラス評価で、各年代間で評価が分かれる。期待は男性の方が大きい。20歳代で期待する声は最も大きく、若い世代で高い。この1年間で期待は横ばい傾向。
(37)多様な生涯学習の機会の提供	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第10位)はプラス評価(前回)からマイナス評価に下降。男性の方が満足度が低く、男女間で差が見られる。20歳代、70歳以上はプラス評価で、各年代間で評価が分かれる。期待は女性の方が大きく、年代間で差は小さい。近年では期待は下降傾向。
(38)市民主体のまちづくり推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第4位)は±0.00に近い。男性はマイナス評価、女性はプラス評価で、評価が分かれる。50歳代で満足度が低くマイナス評価。70歳以上はプラス評価で、各年代間で評価が分かれる。男性の方が若干満足度が高いが、大きな差は見られない。年代間の格差も小さい。近年では満足度は横ばい傾向。期待はやや下降きみ。また、施策内容がわからない人の割合は、女性の方が高く、20歳代、30歳代の若い年齢層で高い。
(39)多文化共生社会の推進	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第14位)はマイナス評価。男性の方が満足度は低く、男女間で差が見られる。30歳代、70歳以上で満足度が低い。20歳代ではプラス評価で年代間で評価が分かれる。期待は男女間、年代間で差はほとんど小さい。近年では満足度、期待ともにやや下降傾向。施策内容でわからない人の割合が高い。
(40)各種相談窓口の充実	・(施策・事業名称など:変更)満足度(第10位)はマイナス評価。男性の方が満足度は低く、格差は見られる。20歳代、40歳代、60歳代で満足度が低い。70歳以上ではプラス評価で世代間で評価が分かれる。期待は男女間、世代間で差は小さい。施策内容がわからない人の割合が20歳代で高い。

調査票

第 4 1 回 市 政 ア ン ケ ー ト 調 査

あなたの声を市政にお寄せください

調 査 協 力 の お 願 い

日頃は、市政の発展にご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本市では、行政上の課題や市民生活上の問題点などについて、市民の皆様のご意見やご要望を幅広くお聴きしながら、その結果を市政に反映させることを目的として、毎年、市政アンケート調査を実施しております。

この調査は、市内にお住まいの20歳以上の方から無作為に抽出しました5,000人の方々をお願いするものです。調査の結果は、すべて統計的に処理しますので、個人にご迷惑をおかけするようなことは一切ございません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成25年8月

四日市市長 田中俊行

【ご記入にあたってのお願い】

封筒の宛名のご本人がお答えください。ご本人が記入できない場合は、お答えいただく必要はございませんので、お手数ですが、調査票を破棄していただきますようお願いいたします。

氏名は記入しないでください。

記入いただいた調査票は、お手数ですが、

8月30日(金)までに

同封の返信用封筒(切手不要)に入れてポストに投函してください。

このアンケートに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒510-8601 四日市市諏訪町1-5

四日市市役所 広報広聴課 電話：059-354-8244

メール：kouhoukouchou@city.yokkaichi.mie.jp

このアンケート結果は、「広報よっかいち」および市のホームページで皆さんにご報告するとともに、今後の市政に生かしていきます。

このアンケート用紙および封筒は再生紙を使用しています。

市政全般の満足度・期待について

- 問1. あなたは、四日市市が行っているさまざまな取り組みについて、満足していますか。
 それぞれの取り組みについて、「これまでの取り組みに対する満足度」の欄から1つ選んで
 番号に をつけてください。
 また、四日市市が行っているさまざまな取り組みのうち、今後あなたが「特に期待する取
 り組み」について、あてはまるものをすべて選んで をつけてください。

満足度調査は、市民の皆さんから求められている施策を把握するために実施しています

各取り組みについて、
右側の満足度の欄から、
1つ選んでください。

取り組み内容		これまでの取り組みに対する満足度						今後、あなたが「特に期待 する取り組み」に いくつでも
		非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない	
(例)	物産やイベントによる四日市の魅力発信	5	4	3	2	1	0	<input type="radio"/>
1 都市と環境が調和するまち								
(1)	市街地の土地の有効活用	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(2)	市営住宅の改修、リフォーム補助など住宅施策の充実	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(3)	市民や事業者などによる緑を守り育てるための制度の充実	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(4)	荒廃した農地の復元や担い手農家への集積、市民菜園などの活用	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(5)	ごみガイドブックや説明会開催によるごみの減量・まちの美化推進	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(6)	幅広い世代への環境教育や地球温暖化対策の実施	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(7)	PM2.5をはじめとする大気や水質などの環境監視	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
2 いきいきと働ける集いと交流のあるまち								
(8)	企業の誘致や競争力強化など産業振興への取り組み	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>
(9)	中心商店街の活性化	5	4	3	2	1	0	<input type="checkbox"/>

各取り組みについて、右側の満足度の欄から、1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度					
非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない

今後、あなたが「特に期待する取り組み」に「ついで」をつけてください（いくつでも）

取り組み内容		非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
(10)	物産やイベントによる四日市の魅力発信	5	4	3	2	1	0
(11)	農業体験など生産者との交流、学校給食での地元農産物の利用拡大	5	4	3	2	1	0

3 誰もが自由に移動しやすい安全に暮らせるまち

(12)	公共交通機関の便利さ	5	4	3	2	1	0
(13)	移動しやすい道路の整備	5	4	3	2	1	0
(14)	道路の維持管理と長寿命化の推進	5	4	3	2	1	0
(15)	交通安全教育の充実	5	4	3	2	1	0
(16)	四日市港でのイベント開催や港の魅力に関する情報発信の強化	5	4	3	2	1	0
(17)	災害に強いまちづくり	5	4	3	2	1	0
(18)	地域防犯活動への支援など安全・安心なまちづくりの推進	5	4	3	2	1	0
(19)	米洗川、朝明新川、平津川、三鈴川の河川改良工事	5	4	3	2	1	0

4 市民が支えあい健康で自分らしく暮らせるまち

(20)	多様化する利用者ニーズに応じた保育サービスや子育て支援の充実	5	4	3	2	1	0
(21)	介護保険制度における施設サービスや在宅サービスの充実	5	4	3	2	1	0
(22)	高齢者への地域での見守りや助け合いの推進	5	4	3	2	1	0
(23)	障害者福祉サービスの推進	5	4	3	2	1	0

各取り組みについて、右側の満足度の欄から、1つ選んでください。

これまでの取り組みに対する満足度					
非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない

今後、あなたが「特に期待する取り組み」に「いくつでも」

取り組み内容		非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない
(24)	検診・健康情報の発信	5	4	3	2	1	0
(25)	こころの相談、こころの健康に関する啓発などの推進	5	4	3	2	1	0
(26)	公共施設や道路のバリアフリー化の推進	5	4	3	2	1	0
(27)	公園の利用促進と施設の長寿命化に向けた整備や維持管理	5	4	3	2	1	0
(28)	人権を尊重していることが感じられるまちづくり	5	4	3	2	1	0
(29)	男女共同参画の推進	5	4	3	2	1	0

5 心豊かな“よっかいち人”を育むまち

(30)	確かな学力・豊かな心・健やかな体を育む学校づくり	5	4	3	2	1	0
(31)	家庭や地域と連携した学校づくり	5	4	3	2	1	0
(32)	子どもの生活習慣改善や街頭補導活動による青少年健全育成の推進	5	4	3	2	1	0
(33)	特別支援教育の充実(途切れのない支援)	5	4	3	2	1	0
(34)	学校施設の整備	5	4	3	2	1	0
(35)	文化・芸術活動に親しむ場と機会の提供	5	4	3	2	1	0
(36)	スポーツに親しむ場と機会の提供	5	4	3	2	1	0
(37)	多様な生涯学習の機会の提供	5	4	3	2	1	0

取り組み内容		これまでの取り組みに対する満足度						今後、あなたが「特に期待する取り組み」に「いくつか」をつける
		非常に満足している	満足している	ふつう	不満である	非常に不満である	わからない	
(38)	地域や市民活動団体の事業への支援など市民主体のまちづくり推進	5	4	3	2	1	0	
(39)	日本語や日本の生活文化習得の支援など多文化共生社会の推進	5	4	3	2	1	0	
6 その他								
(40)	市民相談、消費生活相談、弁護士による相談など各種相談の実施	5	4	3	2	1	0	

各取り組みについて、右側の満足度の欄から、1つ選んでください。

日頃の生活と市政について

問2. 市は、さまざまな機会を通じて、皆さんの意見をお聴きしていますが、市政に反映していると思いますか。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んで番号に をつけてください。

- | | |
|--|---|
| 1. 反映している
2. ある程度反映している
3. どちらともいえない | 4. あまり反映していない
5. まったく反映していない
6. わからない |
|--|---|

問3. これからも四日市市に住み続けたいと思いますか。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んで番号に をつけてください。

- | | |
|--|----------------------------------|
| 1. ぜひ住み続けたいと思う
2. 住み続けたいと思う
3. どちらともいえない | 4. できれば市外に引っ越したい
5. 市外に引っ越したい |
|--|----------------------------------|

問4. 市職員の仕事ぶり、市民への窓口対応などを総合的に見て、あなたの市職員に対する信頼度についてお尋ねします。次の中からあなたの考えに近いものを1つ選んで番号に をつけてください。

- | | |
|--|-------------------------------|
| 1. 信頼できる
2. ある程度信頼できる
3. どちらともいえない | 4. あまり信頼できない
5. まったく信頼できない |
|--|-------------------------------|

市の広報活動について

問5. 市が行う広報活動の中で、あなたがこの3カ月の間で、見たり、聞いたり、読んだりしたことがあるものはどれですか。次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に をつけてください。

- | | |
|--|--|
| 1. 広報よっかいち | 5. 市のラジオ番組 FMよっかいち、76.8MHz
「わいわい人探訪」「ALO!YOKKAICHI」「人権を確かめ
あう日」「なるほど!防災」 |
| 2. 地区だより | |
| 3. 市のホームページ | 6. 三重テレビ「旬感 みえ」 第1・2チャンネル |
| 4. 市のテレビ番組「ちゃんねるよっかいち」
CTY 地デジ 12ch | 7. 見たり、聞いたり、読んだりしていない |

市議会について

問6. 市議会では、いろいろな方法で議会の活動を皆さんにお知らせするように努めていますが、次の中からあてはまるものをすべて選んで番号に をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 市議会だより（定例月議会および開会議会の開催ごとに発行）を読んだことがある |
| 2. ケーブルテレビで、市議会本会議の生中継を見たことがある |
| 3. インターネットの市議会ホームページを見たことがある |
| 4. インターネットによる市議会本会議の生中継、録画中継を見たことがある |
| 5. インターネットによる委員会の生中継、録画中継を見たことがある |
| 6. 市議会本会議または委員会を傍聴したことがある |
| 7. 1～6のどれもなし |

→問6-1 「2. ケーブルテレビで、市議会本会議の生中継を見たことがある」と回答した人にお尋ねします。

この1年間で、どのくらい生中継を見たことがありますか。（ひとつだけ）

- | | | | |
|-----------|-------------|--------------|------------|
| 1. よく見ている | 2. ときどき見ている | 3. 数回見たことがある | 4. 見ていない |
| | (1~5 回程度) | | (この1 年間では) |

問7. 市政に対するご意見やご要望を自由回答欄にお書きください。

お書きいただいたご意見やご要望は、市政に生かすとともに、「市民の声」として取りまとめ、市政情報センターなどで市民の方が自由にご覧いただけるよう予定しております。

また、「広報よっかいち」でも、ご意見の内容を紹介させていただく場合がございますので、ご了承ください。（掲載に支障のある場合はその旨お書きください。）

(自由回答欄)

ご協力ありがとうございました